

家庭環境が子供の 能力形成に与える影響

～認知能力・非認知能力に注目して～

一橋大学経済学部 学士論文

2015/01/31

学籍番号：2111208x

氏名：山本 美沙

ゼミナール指導教員：川口 大司

概要

本稿では、親と子の生活意識に関する調査(2011)」（内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室）のデータを用いて、家庭環境が子供の認知能力・非認知能力に与える影響について分析した。

少子高齢化が急速に進む今日、人的資本の強化が不可欠である。そこで、経済的な成果に影響を及ぼす認知能力・非認知能力の形成要因について家庭環境に焦点をあてて比較・検討することが本稿の目的である。

認知能力として「成績」を、非認知能力として「勤勉性」「協調性」「外向性」「コミュニケーション能力」「リーダーシップ性」を表す指標を被説明変数とし、家庭環境の様々な要因を説明変数として回帰分析を行なった。分析については、男女別、父親の有無別に場合分けし、より詳細に要因を分析した。

推定結果から、親子の関係性が良好であることが子供の認知能力・非認知能力の形成にプラスの影響を与えることが明らかになった。とりわけ、母親と子供の関係性の善し悪しが、能力の発達に大きな影響を与える。その他、家庭の雰囲気の良いことや世帯収入も能力形成に影響を及ぼすという結果が得られた。一方で、父親の有無や再婚の有無、両親の関係性については、能力形成に大きな影響を与えることはなかった。

以上のことから、子供の認知能力・非認知能力の発達にとって重要なのは、家庭内において親子関係が良好であることであるとわかった。これは、親子の会話や関係性の中で、子供たちがその能力を形成していくからだと考えられる。

以上のことをふまえ、日本は人的資本の強化のために、政策としての家庭環境サポートをさらに充実させる必要があると結論づけた。

目次

1	はじめに	3
1.1	研究動機	3
1.2	非認知能力について	4
2	先行研究と本稿の位置づけ	7
2.1	先行研究	7
2.2	本稿の位置づけ	8
3	使用データと変数の加工	10
3.1	使用データの詳細	10
3.2	変数の加工	11
4	分析手法	13
4.1	被説明変数の設定	13
4.2	分析モデル	13
4.3	分析の場合分け	14
5	分析結果	16
5.1	分析結果の概観	16
5.2	分析結果の比較・検討	21
6	結論と課題	24
	参考文献	26
	図表	28

付録「順序プロビットモデルによる推定結果」

1 はじめに

1.1 研究動機

国の経済成長の源泉は、労働投入量の増加、資本投入量の増加、技術進歩等による全要素生産性の成長による。しかし、少子高齢化による将来の労働力投入量の減少は、もはや止めることはできない。

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」によると、¹生産年齢人口は、2010年の63.8%から減少を続け、2060年には50.9%になると言われている。一方で、²高齢化率は2010年の23.0%から、2060年には39.9%、すなわち2.5人に1人が65歳以上となることが見込まれている。このような環境下において、日本の経済力を強化ないし維持するためには、人的資本の強化と活用が不可欠である。では、経済的な成果に影響を与えるような人的資本形成の決定要因とは何であろうか。

人的資本を考えると、大きく認知能力と³非認知能力に分類することができるが、近年の研究において、幼少期・青年期に形成される認知能力・非認知能力が、将来の人的資本形成に決定的な影響を及ぼすことが明らかになっている。つまり、就業後の訓練や経験による人的資本形成とは別に、就業前の人的資本形成もまた重要なのである。さらに、幼少期・青年期の能力形成には、学校要因よりも家庭要因が強く起因することが明らかになっている。（Baker(2002)、Almlund(2011)）

以上のことをふまえ、本稿では、青年期の家庭環境が個人の能力に与える影響に焦点を当てて分析し、今後日本がとるべき政策を検討する。

1 本稿では、15～64歳の人口を指す。

2 高齢人口の総人口に対する割合。

3 非認知能力については、次節にて詳しく説明する。

次章以降の構成は、以下のとおりである。第2章では、これまで認知能力・非認知能力について行われた研究を紹介し、その中で本稿の位置づけを明確にする。第3章では、利用したデータを紹介すると共に、用いる変数について説明し、第4章では、これらのデータを用いた本稿の分析モデルについて述べる。第5章では、分析結果の概要を示す。そして、最終章では、結果のまとめ及び今後の課題について述べる。

1.2 非認知能力について

本稿において認知能力と共に分析の中心とする非認知能力について説明する。Heckman and Kautz(2013)によると、非認知能力 (Noncognitive skills) とはIQに代表される認知能力 (Cognitive skills) とは別に、労働市場等でのパフォーマンスに影響を与えるそのほかの特性、パーソナリティ特性、選好等を指す。特に、パーソナリティ特性は、多くの研究において、「Big Five」が注目されている。「Big five」とは、Borghans(2008)が性格特性論を5つの因子にまとめたものである。開放性 (Openness)、勤勉性・誠実性 (Conscientiousness)、外向性 (Extraversion)、協調性・調和性 (Agreeableness)、神経症傾向・情緒不安定性 (Neuroticism) から成り、これらの特性のいくつかが経済的な効果を高めることが明らかになっている。この5つの特性を以下のとおりである。

開放性 (Openness)	どれだけ開かれているか表す指標。 知的好奇心の強さ、想像力、新しいものへの親和性、文化的な経験に関係する。
勤勉性・誠実性 (Conscientiousness)	真面目さを表す指標。 自己統制力、達成への意志の強さ、向上心、計画性などに関係する。
外向性 (Extraversion)	積極的に外の世界へ行動していく志向性を表す指標。 人間関係の社交性よりも広い意味で、活動的、上昇志向、エネルギッシュな傾向を表す。

協調性・調和性 (Agreeableness)	周囲と上手くやっっていけることを表す指標。 周りに合わせ、積極的に人とコミュニケーションを取ることができる。
情緒不安定性 (Neuroticism)	敏感さ、不安や緊張の強さを表す指標。 これが高いと感情面・情緒面での不安定さやストレスを感じやすく、逆に低いと情緒が安定している。

さらに、本稿では Big Five に代表される特性に加え、リーダーシップ性とコミュニケーション能力にも注目した。リーダーシップについて、Kuhun and Weiberger(2005)は、課外活動においてリーダーのポジションにあたった人は、高賃金や昇進といった将来の経済的な成果に影響を与えると示唆した。さらに、日本の研究でも、戸田・鶴・久米(2013)が運動系クラブや生徒会での経験が将来賃金に正の影響を確認した。これは、外向性・協調性・リーダーシップ性が重要な非認知能力であることを示唆していると言える。コミュニケーション能力について。本稿において、コミュニケーション能力とは、「他者との関係の中で、その場の状況に適切かつ効果的なコミュニケーションができるように柔軟に相互作用する能力」(Rubin, Martin Bruning and Powers(1994))と定義する。大前・敦己(2008)は、コミュニケーション能力が、職業形成において必要な資質であることを確認している。

本稿では、Big Five の中から「勤勉性」「外向性」「協調性」を、さらに「リーダーシップ性」「コミュニケーション能力」を、非認知能力を表す指標として分析の対象とした。「開放性」「情緒不安定性」については、これらの指標となる変数を作成できなかったため、分析を行えなかった。今後の課題として記しておく。

次に、非認知能力が経済的な成果に与える影響について説明する。経済学の分野では、Heckman and Rubinistein(2001) が非認知能力を扱って以来、非認知能力も認知能力と同様に、人的資本の重要な要素として注目されるようになった。Heckman and

Rubinistein(2001) は、勤勉性や自制心といった非認知能力が、高等学校卒業生と⁴GED資格取得者との賃金格差をうむことを示唆した。Fletcher(2013)は、外向性が賃金に正の影響を与えることを示した。また、Lindqvist and Vestman(2011)は、失業者や低賃金労働者はその他の労働者に加えて、認知能力、非認知能力共に低いが、非認知能力がより劣っていることを示した。

最後に、非認知能力の発達時期について記しておく。非認知能力は認知能力に比べ、より遅い時期であっても発達するといわれている。Carneiro(2007)は、7～11歳の間、さらに11～16歳の間認知能力と非認知能力の変化についての研究を行い、非認知能力は比較的后年でも獲得できることを示した。さらに、Cunha and Heckman(2007)は、認知能力は6～7歳から7～8歳の変化が大きく、非認知能力は⁵8～9歳から9～10歳の変化が最も大きいことを明らかにした。

⁴ 高等学校卒業と同等の学力を有する証明のこと。日本では、大学入学資格検定を指す。

⁵ 最も大きな変化は、8～9歳から9～10歳の間におきたが、より遅い時期でも比較的大きな変化がみられた。

2 先行研究と本稿の位置づけ

2.1 先行研究

2.1.1 認知能力（学力）について

認知能力と家庭環境要因については、これまでも多くの研究が行われてきた。この分野の先駆けとなった「コールマン報告」は、1960年代に米国で実施された大規模な学力調査をもとに、生徒の学力達成水準の決定要因を分析した結果をまとめたものである。この中で、学校や教師への資源投入を通じた生徒一人当たり教育支出額と学力の間には明確な相関がない一方で、家庭環境などの生徒の社会的・経済的背景と学力が強く相関していることが示された。Backer(2002)は、TIMSS (Trend in International Mathematics and Science study) の 36の中・小所得国のデータを分析し、ごく一部の最貧国を除いて、学校要因は生徒の学力に大きな影響を与えないが、生徒の家庭環境要因が学力に大きな影響を及ぼすことを明らかにした。日本の研究でも、北條(2011)やHojo and Oshio(2010)が、生徒の学力を強く規定しているのは家庭環境の要因であり、教師や学校の要因が学力に及ぼす影響は小さいことを示している。戸田・鶴・久米(2013)は、15歳時点の成績に対し、父親が大卒であること、母親が大卒であることが共に正に有意であり、また家庭の蔵書数の多さ（7歳時点、15歳時点）と暮らし向きの良さも正に相関していることを示した。さらに、大学卒業ダミーに対し、家庭の蔵書数と暮らし向きの良さが共に正に相関していることに加え、両親が共働きであると負の影響があると示した。

2.1.2 非認知能力について

これまで、人的資本に関する研究は、認知能力である学力についての研究に偏っていた。勤勉性や外向性といったパーソナリティ特性が、労働市場における成果に影響を与えることは直感的にも予想できる。にもかかわらず、非認知能力の測定や推定方法に課題があり、これまでに十分には研究されてこなかった。しかし、前項でも述べたとおり、Heckman and Rubinstein (2001)が、認知能力だけでなく非認知能力が労働市場での成果の向上のために必要であると指摘して以来、経済学の領域において注目を浴びるようになったのである。

Bronfenbrenner(1979)は、子供のパーソナリティ発達に関わる要因を整理し、①家族内の活動性、役割、対人関係等の *microsystem*、②家族間の関係 *mesosystem*、③子供を含まない親の職場などの *exosystem*、④③のシステムを包み込む文化の *macrosystem*、の4つのシステムに分類した。Almlund(2011)は、親の投資や介入は、パーソナリティ特性に影響を与えることを示している。Carneiro(2007)は父親の社会階層や親の教育に関する関心が非認知能力の発達に正の影響を及ぼすことを示した。

2.2 本稿の位置づけ

認知能力・非認知能力それぞれについて、家庭環境が与える影響を分析した先行研究は多数見られたが、同じ説明変数を用いて認知・非認知能力に与える影響を比較したものは少ない。家庭環境に焦点を当て、経済的な成果に影響を及ぼす各能力の発達について比較・検討することが本稿の目的である。

以上をふまえ、本稿では、認知能力・非認知能力を被説明変数として、家庭環境が各能力に与える影響を分析する。なお、家庭環境を表す説明変数としては、先行研究を参考に世帯収入や親の就業状態、配偶者の有無、再婚の有無、兄弟数など家庭の基本状態

を表す指標を用いた。さらに、本稿では、⁶家庭内の雰囲気を表す指標を説明変数に加え、家庭内での暮らし方が子供の能力にどう影響を与えるかも検討する。

⁶ 子供から見た、「両親の関係性」、「父・母との関係性」、母親から見た、「子供との関係性」「生活満足度」などを説明変数として用いた。詳細は次章で説明する。

3 使用データと変数の加工

3.1 使用データの詳細

本稿では、「親と子の生活意識に関する調査（2011）」（内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室）のデータを利用する。

この調査は、「母子家庭や父子家庭などの家族形態、暮らし向きなどの家庭環境や地縁・血縁などの社会とのつながりについての意識の差異が、親の教育観や勤労観などの価値観に差異を与え、そのことが子どもの将来の見通しや学習への志向性などの意欲関心に影響を与えている」との仮定の下で、子どもにとって不利な要因を是正するためには、どのような分野に資源を投入すべきかなど、今後の支援手法の可能性を考察するための基礎資料を得ることを目的として実施されたものである。上の目的に適合的な調査設計として、調査時点で中学3年生の男女を対象にした調査（以下、「子調査」と、その保護者を対象にした調査（同じく、「保護者調査」）の2種類の調査を実施されている。調査対象としては、中学3年生（14～15歳）という義務教育最後の学年である子どもに焦点が絞られている。以下は、調査概要の詳細である。

調査名	親と子の生活意識に関する調査，2011
寄託者	内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室
調査対象	全国の1996年4月2日～1997年4月1日生まれ（調査時点で中学3年生）の男女及びその保護者
データ回収率	[子調査] 標本数 4,000人，有効回収数 3,192票，回収率 79.8% [保護者調査] 標本数 4,000人，有効回収数 3,197票，回収率 79.9%
調査時点	2011年10月27日～11月6日
調査地域	全国
標本抽出	層化2段無作為抽出法（240地点）

また本稿では、親調査において母親が回答したものを利用し、母親と子供の回答が揃ったもののみを有効とした。さらに欠損のあるものや、「答えることができない」と回答されたアンケートについては欠損値として無効としたため、有効データ数は 2166 (男子 1099、女子 1067) となった。

3.2 変数の加工

本稿では、主観的なデータを用いて家庭の環境が認知能力と非認知能力に与える影響を分析するため、家庭環境や非認知能力を表す変数の作成が肝要となる。以下では、変数の作成方法について説明する。アンケートの質問とその回答から変数を作成した方法と定義の詳細は「表 3.1 変数の作成方法の詳細」にまとめてある。

まず、家庭環境を表す指標について説明する。家庭環境としては、「家庭の基本状態」を表すものとして、「父親の有無、再婚の有無、世帯収入（対数値）、就業状態、兄弟数、祖父母との同居の有無」といった変数を用いた。また、「家庭の雰囲気」を表すものとして、子供から見た「両親の関係性、両親との会話、両親の理解度、家庭の雰囲気、親の愛情の度合い」を、さらに、母親から見た「父親との関係性、子供との関係性、生活満足度」といった変数を用いた。

次に、認知能力を表す指標について。認知能力としては、学校の中での成績を用いた。先行研究では認知能力を表す指標として IQ を用いているものが多いが、日本では個人情報観点から IQ を用いることは難しい。そのため、本稿では主観的に回答された学校の中での成績を用いることとした。また、5段階評価を3段階評価の変数に変換した。なお、戸田・鶴・久米（2013）においても、認知能力としては、15歳時点での成績を主観的に答えたものを用いている。

最後に、非認知能力について説明する。非認知能力としては、Big Five の中から勤勉性、外向性、協調性を、さらにリーダーシップ性、コミュニケーション能力を加えて、

5つの被説明変数を作成した。勤勉性は、平日の勉強時間から変数を作成した。勉強時間が多い子供は、勤勉性が高いものと考えた。外向性は、ボランティアや公民館での集まりといった地域活動への参加数を用いて変数を作成した。様々な活動に参加する子供は興味や関心が外界に向けられており、外交的で社交的な特性を有していると考えた。協調性については、友達づきあいが面倒ではないことを協調性が高いものとみなし、変数を作成した。リーダーシップ性は周りを引っ張ることができる事への自己評価を、コミュニケーション能力については自分自身のコミュニケーション能力の自己評価を用いて変数を作成した。

非認知能力の測定や推定方法について課題があることは前述したが、本稿では、データの特性上、認知能力・非認知能力の両者とも、主観的な指標を変数として用いることとなった。測定方法が主観的であるため、各回答者の基準が異なることで発生する測定誤差やレファレンスバイアスは避けられない。先行研究では、測定誤差を考慮した分析も行われていたが、本研究では分析に限界があった。この点については今後の課題としたい。

4 分析手法

4.1 被説明変数の設定

前述のとおり、認知能力・非認知能力を表す指標を被説明変数とした。被説明変数はすべて3段階評価に加工し、それぞれ評価3以上ダミー、2以上ダミーを作成した。具体的には、認知能力として、「成績評価3以上ダミー、2以上ダミー」、非認知能力として、「勤勉性評価3以上ダミー、2以上ダミー」、「協調性評価3以上ダミー、2以上ダミー」、「コミュニケーション能力評価3以上ダミー、2以上ダミー」、「リーダー性評価3以上ダミー、2以上ダミー」、「外向性評価3以上ダミー、2以上ダミー」を、被説明変数とした。

これらのダミー変数を分析することにより、より詳細に、説明変数が被説明変数に与える影響について検討することが可能である。例えば、学力評価3以上ダミーに対し、世帯収入が正に有意であるが、学力評価2以上ダミーに対しては、世帯収入が有意でない時を考える。この結果は、世帯収入は、学力が高いことには影響を与えるが、学力が低いことについては影響しないことを表している。以上のように、説明変数が被説明変数に与える影響を、細かく検討することが可能になるのである。

4.2 分析モデル

本稿では、線形確率モデルを用いた最小二乗法による分析を行う。モデルは以下のとおりである。

$$y = \beta_0 + \beta_1 x_1 + \beta_2 x_2 + \dots + \beta_k x_k + u$$

ただし、 y は被説明変数を、 x_i は説明変数を、 β_i は係数を表す。

線形確率モデルには、以下のような欠点がある。第一に、推定結果において、確率が0以下または1以上になることがある。これは、推定結果が確率を与えているという解釈上不可解である。第二に、係数が説明変数に対して一定であるという欠点がある。例えば、女性が労働するかどうかの説明変数として子供の数を考える場合、一人目の子供と二人目の子供では、労働する確率に与える影響は一人目の子供の方が大きいと考えられるが、線形確率モデルでは、一人目の与える効果も二人目の与える効果も同じなのである。

そこで、一般的に、ダミー変数を被説明変数とする場合、これらの欠点を解消できるプロビットモデルあるいはロジットモデルを用いた、最尤法による推定を行う。しかし、最尤法による推定は、係数の解釈が非常に複雑であり、その点で好ましくない。また、前述した線形確率モデルの欠点は、推定の解釈をするにあたって大きな問題とはならない。そこで、本稿では線形確率モデルを用いた最小二乗法による推定を行うこととした。

4.3 分析の場合分け

本稿では、それぞれの場合に推定結果がどう変わるのかを検討するために、分析を場合分けして行なった。

まず、父親がいる家庭と、父親がいない家庭を分けて分析した。これは、父親がいる家庭の分析について、説明変数に父親との関係性や再婚ダミー等を加えることで、より

7 参考として順序プロビットモデルを用いた最尤法による推定も行なった。モデルは以下の通り。

$$\pi_{ij} = \Phi\left(\frac{k_j - x_i' \beta}{\sigma}\right) - \Phi\left(\frac{k_{j-1} - x_i' \beta}{\sigma}\right) \quad j = 1, 2, \dots, J$$

順序プロビットモデルは、被説明変数は何らかの順序性を持つときに用いるモデルである。そのため本分析では、ダミー変数ではなく、3段階評価された認知能力・非認知能力の指標を、そのまま被説明変数として用いた。結果は付録にまとめてある。

詳細に能力の決定要因を検討するためである。さらに、父親がいることが能力形成に影響を与えるかを検討するために、父親ありダミーを加えて、父親あり家庭と父親なし家庭を混合した分析も行なった。

また、子供の性別によっても場合分けして分析を行なった。男女で、家庭環境の要因が能力に与える影響がどう異なるかどうかも検討するためである。

以上のように、一つの被説明変数について、⁸9種類の分析を行なった。

⁸ 各分析の記述統計量は、以下の表に表す。

表 4.1 父親ありダミー分析の記述統計量

表 4.2 父親がいる家庭の分析の記述統計量

表 4.3 父親がいない家庭の分析の記述統計量

5 分析結果

本稿では、推定係数は有意水準 5% で有意であるとする。

5.1 分析結果の概観

5.1.1 成績についての分析

父親ありダミーを含めた推定結果について。表 5.1 は父親ありダミーを含めた、成績についての推定結果である。父親がいることは、成績に影響は与えないという結果がみられる。

父親がいる家庭の推定結果について。表 5.2 は父親がいる家庭の成績についての推定結果である。家庭の基本状態を表す変数に注目する。世帯収入は、全ての場合において正に有意であり、世帯収入が成績に大きな影響を与えることがわかる。また、女子に比べて男子の係数が大きいことから、世帯収入は子供が男の子の場合に、より大きな影響を与える。裕福度は、(4)式を除いて正に有意である。再婚ダミーは、(3)式を除いて成績に負に有意であり、再婚していることは成績が向上する確率を約 13~20%減少させる。特に、成績が普通以上である確率を約 20%も減少させる影響があることは注目すべき点である。また、女子のほうが係数の絶対値が高く、より大きな影響をうけると考えられる。共働きダミーは、(2)(6)式について負に有意であり、女子に対して成績が普通以上であることに負の影響を与えることがわかる。兄弟数は、⁹全体と女子に対し負に有意であった。家庭の雰囲気を表す変数に注目する。親から見て子供との関係が良好であることは、(3)式を除いて正に有意である。家庭の雰囲気が良好であることは、全体と男子の成績が普通以上であることに正に有意であり、また子供が親から愛されてい

⁹ 以下、「全体」とは、男女混合の分析のことを指す。

ると感じることは、全体と女子について正に有意であった。さらに、母親との会話が多いことは、全体に正に有意であり、男子の成績が良いことに正に有意であった。しかし、父親との関係性を表す変数は有意な結果は得られなかった。結果が優位であった場合、家庭の雰囲気を表す指標の評価が各々1上がると、成績が向上する確率を約3~6%上昇させることが各変数からわかる。

父親がいない家庭の推定結果について。表5.3は父親がいない家庭の成績についての推定結果である。世帯収入は、男子と女子の成績が良いことに正に有意である。また、母親との会話が多いことは、成績が良いことに有意な結果は得られなかった。

5.1.2 勤勉性についての分析

父親ありダミーを含めた推定結果について。表5.4は父親ありダミーを含めた、勤勉性についての推定結果である。父親がいることは、勤勉性に影響は与えないという結果がみられる。

父親がいる家庭の推定結果について。表5.5は父親がいる家庭の勤勉性についての推定結果である。家庭の基本状態を表す変数に注目する。世帯収入は、(3)を除いて正に優位であり、女子の係数が大きい。再婚ダミー、共働きダミーは有意な結果はほとんど得られなかった。兄弟数は、全体と女子に対し負に有意であった。家庭の雰囲気を表す変数に注目する。親から見て子供との関係が良好であることは、(2)(4)式に正に優位であり、全体と男子の勤勉性が普通以上であることに正の影響がある。子供が親から愛されていると感じることと家庭の雰囲気の良さは、有意な結果は得られなかった。母親との会話が多いことは、(1)(2)(4)式に正に有意であり、全体に正の影響があり、また男子の勤勉性が普通以上であることに正の影響がある。係数から、母親との会話が多いという評価が1上がると、勤勉性があがる確率が約3~5%上昇することがわかる。父親との関係については有意な結果は得られなかった。

父親がいない家庭の推定結果について。表 5.6 は父親がいない家庭の勤勉性についての推定結果である。収入は、あらゆる場合において正に有意であった。兄弟数は、全体について負に有意であり、勤勉性にマイナスの影響を与える。その他の変数については、優位な結果が得られたものはなかった。

5.1.3 協調性についての分析

父親ありダミーを含めた推定結果について。表 5.7 は父親ありダミーを含めた、協調性についての推定結果である。父親がいることは、女子の協調性が高いことに正の影響があり、協調性が高い確率を約 10% 上昇させる影響があることがわかる。これは、父親の有無が、女子の協調性の向上に大きな影響を与えることを示唆している。その他については有意な結果は得られなかった。(ただし、有意水準 10% で優位とすると、全体においても正に有意である。)

父親がいる家庭の推定結果について。表 5.8 は父親がいる家庭の協調性についての推定結果である。家庭の基本状態を表す変数に注目する。世帯収入は、(1)(5)において正に優位であり、全体と女子の協調性が高いことに正の影響がある。再婚ダミー、共働きダミー、兄弟数、祖父母との同居ダミーは有意な結果はほとんど得られなかった。家庭の雰囲気を表す変数に注目する。家庭の雰囲気が良好であることは(6)式以外で正に有意であり、良好度が 1 上がると協調性が高い確率が約 6~8% 上昇するなど、家庭の雰囲気の良さが協調性に大きな影響を及ぼすことがわかる。また、母親・父親の理解度が高いことは、男子を除いて正に有意であり、理解度が 1 上がると協調性が高い確率が約 3~5% 上昇することがわかる。しかし、母親・父親との会話が多いことについては、有意な結果は得られなかった。

父親がいない家庭の推定結果について。表 5.9 は父親がいない家庭の協調性についての推定結果である。親からみて子供との関係が良好であることは、負に有意であった。その他の変数は、ほとんど有意な結果は得られなかった。

5.1.4 コミュニケーション能力についての分析

父親有りダミーを含めた推定結果について。表 5.10 は父親ありダミーを含めた、コミュニケーション能力についての推定結果である。父親がいることは、コミュニケーション能力に影響は与えないという結果がみられる。

父親がいる家庭の推定結果について。表 5.11 は父親がいる家庭のコミュニケーション能力についての推定結果である。家庭の基本状態を表す変数に注目する。父親が就業していることは、(1)(3)に負に有意であり、全体と男子のコミュニケーション能力に負の影響を与える。世帯収入、再婚ダミー、共働きダミー、兄弟数は有意な結果は得られなかった。家庭の雰囲気を表す変数に注目する。子供が親から愛されていると感じることは、(4)式を除いて正に優位であり、度合いが 1 上がるとコミュニケーション能力が約 5~7%上昇する。特に、女子の係数の絶対値が大きく、コミュニケーション能力の向上に約 7~10%の影響をもたらすことは注目すべき点である。また、母親との会話が多いことは、(1)(2)式に正に有意であり、全体に正の影響がある。父親との会話が多いことは、(2)(4)(6)式に正に有意であり、コミュニケーション能力が普通以上であることに正の影響を与える。さらに、母親も父親も、会話が多いという評価が 1 上がると、コミュニケーション能力が優れている確率が 3~5%上昇することが係数からわかる。

父親がいない家庭の推定結果について。表 5.12 は父親がいない家庭のコミュニケーション能力についての推定結果である。親からみて子供との関係が良好であることが、全体について、コミュニケーション能力が良いことに正に優位であり、良好度が 1 上が

ると、コミュニケーション能力が高い確率が約 7%上昇する。その他の変数は、有意な結果が得られなかった。

5.1.5 リーダーシップ性についての分析

父親有りダミーを含めた推定結果について。表 5.13 は父親ありダミーを含めた、リーダーシップ性についての推定結果である。父親がいることは、リーダーシップ性に影響は与えないという結果がみられる。

父親がいる家庭の推定結果について。表 5.14 は父親がいる家庭のリーダーシップ性についての推定結果である。家庭の基本状態を表す変数に注目する。世帯収入は、(1)(5)式が正に有意であり、全体と女子についてリーダーシップ性が高いことに正に影響する。再婚ダミー、共働きダミー、兄弟数、両親の就業は有意な結果は得られなかった。家庭の雰囲気を表す変数に注目する。母親との会話が多いことは、(1)(3)式に正に有意であり、会話が多いという評価が 1 上がることは、全体と男子のリーダーシップ性が高い確率を約 6%上昇させる影響を与える。父親との会話が多いことは、(2)(4)(6)式に正に有意であり、リーダーシップ性が普通以上であることに正の影響を与える。

父親がいない家庭の推定結果について。表 5.15 は父親がいない家庭のリーダーシップ性についての推定結果である。ほとんどの変数については、優位な結果が得られなかった。

5.1.6 外向性についての分析

父親有りダミーを含めた推定結果について。表 5.16 は父親ありダミーを含めた、外向性についての推定結果である。父親がいることは、リーダーシップ性に影響は与えないという結果がみられる。

父親がいる家庭の推定結果について。表 5. 17 は父親がいる家庭の外向性についての推定結果である。家庭の基本状態を表す変数に注目する。世帯収入は、(1)(2)(5)(6)式が正に有意であり、全体と女子に正に影響する。再婚ダミー、共働きダミー、兄弟数、両親の就業は有意な結果は得られなかった。祖父母との同居は、(2)式に正に有意であり、全体の外向性が普通以上である確率を約 7%上昇させる。家庭の雰囲気を表す変数に注目する。親からみた母親と父親との関係が良いことは、(1)(3)式は負に有意であり、全体と女子の外向性が高いことに負の影響がある。しかし、子供からみた両親の関係性が良いことは、(1)(3)(4)式に正に優位であった。実際の親の関係性よりも、子供から見て親の関係性が良いことのほうが、外向性の向上には重要であるといえる。母親との会話が多いことは(2)式を除いて正に有意であり、会話が多いという評価が 1 上がることは、外向性が高い確率を約 5%上昇させる。しかし、父親との会話が多いことは、有意な結果は得られなかった。

父親がいない家庭の推定結果について。表 5. 18 は父親がいない家庭のリーダーシップ性についての推定結果である。ほとんどの変数については、有意な結果が得られなかった。

5.2 分析結果の比較・検討

前項ではそれぞれの能力について結果を概観してきたが、本節ではこれらの推定結果を比較・検討していく。

5.2.1 父親の存在の有無と家庭環境についての考察

まず注目したいのは、父親の存在が子供の認知能力・非認知能力に与える影響についてである。父親ありダミーは、女子の協調性が高いことに正に有意であった以外、その他の能力については有意な結果が得られなかった。つまり、父親の有無は認知能力・非

認知能力（協調性のぞく）にほとんど影響を及ぼさないのである。しかし、それぞれの被説明変数について、父親がいない家庭の推定結果は、父親がいる家庭よりも、明らかに能力に影響を及ぼす家庭環境要因が少ない。

なぜこのようなことが起こったのか検討しよう。原因としては、第一に、父親がいない家庭では説明変数のばらつきが大きかったことが考えられる。父親がいる家庭といない家庭の各説明変数の標準誤差を比較すると、多くの場合、父親がいない家庭の標準誤差が大きい。母子家庭は、母親も父親もいる家庭に比べて、生活レベルや暮らし方にばらつきがあるようである。第二に、父親のいない家庭のサンプル数が少なくなってしまったことが原因として考えられる。特に、男女別に分析した場合には、サンプル数はそれぞれ 100 程しかなかった。これらの原因により、父親がいない家庭では、有効な分析ができなかったと思われる。この点は、課題として記しておく。

5.2.2 父親がいる家庭についての推定結果の比較

父親のいる家庭について、家庭要因が認知能力・非認知能力に与える影響の相違点を検討する。表 5.19 は、¹⁰父親のいる家庭の分析結果をまとめたものである。「+」は正に有意、「-」は負に有意であったことを表している。いくつかの変数に焦点を当てて検討する。

まず、世帯収入について。世帯収入は、学力、勤勉性、外向性について、またリーダーシップ性が多いことに正に有意である。しかし、コミュニケーション能力には影響与えず、協調性が高いことには負の影響を及ぼす。裕福度も成績に正に有意なことからも、家庭の暮らし向きが良いことが子供の能力に強い影響を与えるといえる。世帯収入が高いことは、親の学歴や能力も高いというバックグラウンドも大きく影響しているのでは

¹⁰ ただし、「全体」「男子」「女子」の推定結果のうち一つでも有意な値ができれば、その変数は有意であるとして表に記した。

ないかと考えられる。しかし一方で、世帯収入が多いことは他者との関係性を形成する能力にはマイナスの影響を与えることもある。

次に、親子の関係性を表す指標について。母親父親の理解度が高いことは、世帯収入では負に有意であった協調性に、プラスの影響をあたえる。さらに、母親との会話が多いことは、協調性を除く能力の向上に影響がある。さらに、親からの愛情を感じるかどうかなど、その他の親子の関係性を表す指標の多くが、認知能力・非認知能力の形成にプラスに影響を与えており、親と子の関係性が子供の能力形成に大きな影響を与えていることがわかる。とりわけ、母親との関係性が良好であることが多くの能力にプラスの影響を与えることから、¹¹家庭における母親と子供の関係の重要性がみてとれる。(母親と比較して、父親との関係性が良好である事を表す指標は有意な結果を与えたものは少なかった。)

両親の関係性と再婚ダミーについて。母親父親の関係性は、子供から見た場合、母親から見た場合どちらも、子供の能力形成に大きな影響を与えないことがわかる。(外向性にはプラスな影響を与えると見えるが、その他の能力についてはマイナスに有意な結果が得られたものさえある。) また、再婚をしていることは、成績と勤勉性が普通以上であることに負に有意であるが、その他の非認知能力には影響しないことがわかる。これは再婚や離婚、両親の関係性の変化は、子どもの能力の形成にはほとんど関係がないということを示唆している。(ただし、再婚していることは認知能力に大きな負の影響を及ぼす。)

¹¹ 父親との関係性を表す指標は、有意な結果を与える変数が少なかった。

6 結論と課題

本稿では、家庭環境が子供の能力形成にどのような影響を与えるかについて、認知能力及び非認知能力に注目して検討してきた。

以下、分析結果についてまとめると、

- ①父親の有無は、子供の能力形成に影響しない。
- ②世帯収入が多いことは、非認知能力にプラスに影響するが、他者との関係を築くための能力にはマイナスの影響を及ぼすこともある。また、世帯収入が多いことは両親の学歴や能力の高さのバックグラウンドが考えられ、それらの内生性があることも考えられる。
- ③良好な親子関係を築くことは、認知能力・非認知能力の双方に重要である。これは、子供たちは親との会話や関係性の構築のなかで、能力を形成していくものであるからと考えられる。とりわけ、母親と子供の関係性は、能力の形成に大きな影響を及ぼす。父親よりも母親との関係性が子どもの能力形成に大きな影響を与える原因としては、依然として日本では、母親が家を守り、子育てをするという風潮が、根強く残っているからだと考えられる。
- ④母親と父親の関係性は、子供の能力形成に一部に有意であったことを除けば、大きな影響を与えないといえる。③から、両親の関係性よりも、親子の関係性が良好であることが、能力の向上には重要であることが明らかになった。

以上より、認知能力・非認知能力の形成には、家庭環境から大きな影響を受けると解釈できる。また、家庭環境の中でも、両親の関係性よりも親子の関係性（とりわけ母親と子供の関係性）の善し悪しが、子供の能力の発達に影響があることがわかった。

戸田・鶴・久米(2013)他、多数の先行研究で明らかにされているように、認知能力・非認知能力の向上が、経済的な成果に大きな影響を与えるのであれば、これらの能力を育むことが不可欠である。人的資本の強化を目的に、家庭環境のサポートを政策として行うことが必要ではないだろうか。

本研究の今後の課題についてもあげておきたい。第一に、データが主観的なアンケートに基づくものであり、自己評価によるバイアスを修正することができなかった。海外の先行研究のように、客観的なデータを含んだ分析も行いたい。第二に、開放性や情緒不安定性といった、パーソナリティ特性を分析できなかった点があげられる。第三に、父親がいない家庭の分析について、有効な分析が行えなかった可能性があることがあげられる。サンプル数が多ければ、父親がいる家庭の結果との比較が可能であったかもしれない。第四に、説明変数の相関や内生性を修正しきれなかった。前項でも触れたが、世帯収入にバックグラウンドが含まれるであろう。さらに、家庭の雰囲気や親子の関係性を表す指標について、相関をみて整理をする必要があったと考えられる。これらの点については、今後の課題とする。

謝辞

本稿の執筆にあたり、多くのご指導頂いた川口大司教授をはじめとして、貴重な意見をいただいた川口大司ゼミの皆様にご心より感謝致します。

また実証分析に当たり、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJ データアーカイブから「親と子の生活意識に関する調査(2011)」(内閣府子ども若者・子育て施策総合推進失)の個票データの提供を受けました。この場をかりて、御礼申し上げます。

参考文献

- Almlund, Mathilde, Angela Lee Duckworth, James J. Heckman and Tim D. Kautz.(2011) “Personality Psychology and Economics.” Handbook of the Economics of Education, Volume 4. E. A. Hanushek, S. J.Machin and L. Woessmann, eds. Amsterdam: North Holland, Elsevier Scienc : pp1-182.
- Baker, D.P., Goesling, B., Letendre, G. K., (2002).“Socioeconomic Status, School Quality, and National Economic Development: A Cross-National Analysis of the “Heyneman-Loxley Effect” on Mathematics and Science Achievement.” *Comparative Education Review*, 46 (3) : pp291-312.
- Borghans, Lex., Angela Lee Duckworth, James J. Heckman, and Bas ter Weel (2008)“The Economics and Psychology of Personality Traits” *Journal of Human Resources*,43 : pp972-1059.
- Bronfenbrenner(1979)“Context of Child Rearing : Program and Prospects”*Amer. psychol.* vol.34, No.10. 小嶋秀夫訳(1981)“子育てを取り巻く状況 その問題と展望、小嶋監訳 現代児童心理学 家族の変貌と子ども”金子書房 : pp7-27
- Carneiro, P., Claire Crawford and Allisa Goodman (2007) “The Impact of Early Cognitive and Non-cognitive Skills on Later Outcome” EE Discussion paper 0092.
- Cunha, Flavio and James J. Heckman (2007) “The Technology of Skill Formation, “*American Economic Review*, 97(2) : pp31-47.
- Fletcher, J. M.(2013) “The Effects of Personality Traits on Adult Labor Market Outcomes: Evidence from Siblings.” *Journal of Economic Behavior & Organization*, 89 : pp122-135.
- Heckman, James J. and Tim Kautz (2013)“ Fostering and Measuring Skills: Interventions That Improve Character and Cognition.” IZA Discussion Papers 7750, Institute for the Study of Labor (IZA).
- Heckman, James J. and Y. Rubinstein (2001) “The Importance of Noncognitive skills: Lessons from the GED testing program” *American Economic : Review* 91(2) : pp9-145.

Kuhn, Peter and Catherine Weinberger (2005) “Leadership Skills and Wages”
Journal of Labor Economics 23 : pp395-436.

Lindqvist, Erik and Roine Vestman. (2011)“The Labor Market Returns to Cognitive and Noncognitive Ability: Evidence from the Swedish Enlistment.” American Economic Journal: Applied Economics 3(1) : pp101-128.

Masakazu Hojo and Takashi Oshio(2012)“ What factors determine student performance in East Asia? New evidence from TIMSS 2007”Asian Economic Journal,Vol.26,No.4 : pp333-357.

Rubin,R,B., Martin,M,M., Bruning,S,S., & Powers,D,E(1993)“Test of a self-efficacy model of interpersonal communication competence.”Communication Quarterly, 41 : pp210-220.

大前・敦己(2008)“職業形成面からみた 4 年間の学生生活”上越教育大学研究紀要 No.27 : pp55-65

戸田淳仁・鶴光太郎・久米光一(2013)“幼少期の家庭環、非認知能力が学歴、雇用形態、賃金に与える影響” RIETI Policy Discussion Paper Series 14-J-019

“日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)”国立社会保障・人口問題研究所,平成 24 年版,<http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/newest04/sh2401top.html>,(参照 2014-12-25)

北條雅一(2011)“学力の決定要因－経済学の視点から” 日本労働研究雑誌, Vol.53, No.9 : pp16-27

図表

表 3.1 変数の作成方法の詳細

成績	<p>【子調査】学年の中の成績について、「1：上の方、2：やや上の方、3：まん中あたり、4：やや下の方、5：下の方、6：どれもあてはまらない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>成績が良い時に値が大きくなるよう、人数比を見て、「1、2」を「3」に、「3」を「2」に、「4、5」を「1」に変換した。また、「6」と答えた回答は無効とした。</p>
勤勉性	<p>【子調査】平日の勉強時間について、「1：まったくしない、2：30分より少ない、3：30分以上1時間より少ない、4：1時間以上2時間より少ない、5：2時間以上3より少ない、6：3時間以上」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>人数比を見て、「5、6」を「3」に、「3、4」を「2」に、「1、2」を「1」に変換した。</p>
協調性	<p>【子調査】友達とのつきあいが面倒に感じるかどうかについて、「1：あてはまる、2：どちらかと言えばあてはまる、3：どちらかと言えばあてはまらない、4：あてはまらない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>友達とのつきあいが面倒ではない子供は、協調性が高いと考えた。</p> <p>協調性が高い時に値が大きくなるよう、人数比を見て、「4」を「3」、「3」を「2」に、「1、2」を「1」に変換した。</p>
コミュニケーション能力	<p>【子調査】コミュニケーション能力についての自己評価についての質問「自分の考えを人に説明する」、「よく知らない人とも会話できる」、「面白いことを言って人を楽しませる」の三つの質問を用いて変数を作成。</p> <p>「1：十分できる、2：ある程度できる、3：あまりできない、4：できない」で回答されており、コミュニケーション能力が高い時に値が大きくなるよう、「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。</p> <p>さらにそれら三つの変数を足し合わせ、人数比を見て、「10、11、12」を「3」、「8、9」を「2」に、「3、4、5、6、7」を「1」に変換した。</p>
リーダーシップ性	<p>【子調査】周りの人をまとめて引っ張ることができるかについて、「1：十分できる、2：ある程度できる、3：あまりできない、4：できない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>リーダーシップ性が高い時に値が大きくなるよう、人数比を見て、「1、2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。</p>
外向性	<p>【子調査】地域活動への参加数を用いて変数を作成。「近所のお祭り」、「子ども会や町内会が開いた運動会やクリスマス」、「公園や道路などの掃除、地域の避難訓練」、「児童館、公民館などが開いた講座や教室」の四つ地域活動への参加数を用いて変数を作成。地域活動への参加数が多いことは、子供の外向性が高いと考えた。</p> <p>外向性が高い時に値が大きくなるよう、人数比を見て、「3、4」を「3」に、「2」を「2」に、「0、1」を「1」に変換した。</p>

父親ありダミー	【保護者調査】配偶者の有無について、現在配偶者がいる場合を「1」、いない場合（死別、離婚、未婚等を含む）を「0」として、ダミー変数を作成した。
再婚ダミー	【保護者調査】配偶者と再婚か初婚かについて、再婚の場合を「1」、初婚の場合を「0」としてダミー変数を作成した。
兄弟数	【保護者調査】アンケート項目の、「兄の人数」「弟の人数」「姉の人数」「妹の人数」を足し合わせて作成。
祖父母同居ダミー	【保護者調査】自分の親あるいは配偶者の親と同居している家庭を「1」、していない家庭を「0」として、ダミー変数を作成した。
世帯収入（対数）	【保護者調査】世帯の収入についての質問から変数を作成。アンケート項目では、1～12の階級別に回答されていたが、本稿ではそれぞれの階級について中央値を階級値とした。なお、世帯所得が100万円未満の場合は50万円、1200万円以上の場合は1300万円とした。以下、アンケート内の階級設定である。 1：100万円未満、2：100万円～200万円未満、3：200万円～250万円未満、4：250万円～300万円未満、5：300～350万円未満、6：350万円～400万円未満、7：400万円～550万円未満、8：550万円～700万円未満、9：700万円～850万円未満、10：850万円～1000万円未満、11：1000万円～1200万円未満、12：1200万円以上 これらの中央値を階級値とし、対数をとった。
裕福度	【保護者調査】家庭の暮らし向きについて、「1：大変苦しい、2：やや苦しい、3：普通、4：ややゆとりがある、5：大変ゆとりがある」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。
母親就業中ダミー	現在母親（回答者）が収入を伴う仕事についている場合を「1」、ついていない（休職中も含む）場合を「0」としてダミー変数を作成した。
母親理解度	【子調査】母親が自分の事を理解しているかについて、「1：そう思う、2：どちらかと言えばそう思う、3：どちらかと言えばそう思わない、4：そう思わない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。 理解度が高い時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。
母親との会話多い	【子調査】母親がいろいろなことを話してくれるかについて、「1：そう思う、2：どちらかと言えばそう思う、3：どちらかと言えばそう思わない、4：そう思わない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。 会話が多い時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。
父親就業中ダミー	【保護者調査】現在父親（回答者の配偶者）が収入を伴う仕事についている場合を「1」、ついていない（休職中も含む）場合を「0」としてダミー変数を作成した。
父親理解度の高さ	【子調査】父親が自分の事を理解しているかについて、「1：そう思う、2：どちらかと言えばそう思う、3：どちらかと言えばそう思わない、4：そう思わない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。 理解度が高い時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。

父親との会話多い	<p>【子調査】父親がいろいろなことを話してくれるかについて、「1：そう思う、2：どちらかと言えばそう思う、3：どちらかと言えばそう思わない、4：そう思わない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>会話が多い時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。</p>
親の生活満足度	<p>【保護者調査】現在の生活満足度について、「1：満足、2：どちらかと言えば満足、3：どちらかと言えば不満、4：不満」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>満足度が高い時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。</p>
家庭の雰囲気良好	<p>【子調査】家庭の雰囲気について、「1：あたたかい雰囲気である、2：どちらかと言えばあたたかい雰囲気である、3：どちらかと言えばあたたかい雰囲気ではない、4：あたたかい雰囲気ではない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>良好な時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。</p>
親からの愛情を感じる度合い	<p>【子調査】自分は親から愛されていると思うかについて、「1：そう思う、2：どちらかと言えばそう思う、3：どちらかと言えばそう思わない、4：そう思わない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>親からの愛情を感じる度合いが大きい時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「4」に、「2」を「3」に、「3」を「2」に、「4」を「1」に変換した。</p>
両親の関係良好	<p>【子調査】父親と母親の仲が良いかについて、「1：良い、2：どちらかと言えば悪い、3：普通、4：どちらかと言えば悪い、5：悪い、6：覚えていない・答えられない」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>良好な時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「5」に、「2」を「4」に、「3」を「3」に、「4」を「2」に、「5」を「1」に変換した。また、「6」と答えた回答は無効とした。</p>
子供との関係良好	<p>【保護者調査】子供との関係は良いかについて、「1：良い、2：どちらかと言えば悪い、3：普通、4：どちらかと言えば悪い、5：悪い」で回答されたアンケートを用いて変数を作成。</p> <p>良好な時に値が大きくなるよう、それぞれ「1」を「5」に、「2」を「4」に、「3」を「3」に、「4」を「2」に、「5」を「1」に変換した。</p>

表 4.1 父親ありダミー分析の記述統計量

	全体 (N=2166)		男子 (N=1099)		女子 (N=1067)	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
成績良い	0.373038	0.483724	0.363967	0.481358	0.382381	0.486197
成績普通以上	0.671284	0.469855	0.651501	0.476712	0.691659	0.462025
勤勉性高い	0.442752	0.496827	0.396724	0.489441	0.490159	0.500138
勤勉性普通以上	0.724838	0.446699	0.676069	0.468187	0.77507	0.417732
協調性高い	0.275162	0.446699	0.33303	0.471512	0.215558	0.411402
協調性普通以上	0.5494	0.497669	0.633303	0.482122	0.46298	0.498862
コミュニケーション能力高い	0.32964	0.470191	0.308462	0.462069	0.351453	0.477648
コミュニケーション能力普通以上	0.767775	0.42235	0.737944	0.439953	0.798501	0.401308
リーダーシップ性高い	0.453832	0.497979	0.431301	0.495484	0.477038	0.499707
リーダーシップ性普通以上	0.817175	0.386613	0.811647	0.391172	0.822868	0.38196
外向性高い	0.316251	0.46512	0.283894	0.451092	0.349578	0.47706
外向性普通以上	0.582179	0.493314	0.55323	0.497385	0.611996	0.487524
父親ありダミー	0.89289	0.309324	0.903549	0.295344	0.881912	0.322864
兄弟数	1.362419	0.824145	1.387625	0.838982	1.336457	0.80815
子供との関係性良好	4.264081	0.881146	4.171975	0.903594	4.35895	0.847423
祖父母との同居ダミー	0.15651	0.363422	0.145587	0.352852	0.16776	0.373828
世帯収入 (対数)	6.278372	0.63678	6.301113	0.621911	6.254948	0.651201
裕福度	2.487073	0.911598	2.527753	0.922253	2.445173	0.899
母親就業中ダミー	0.76085	0.426663	0.745223	0.435934	0.776945	0.41649
生活満足度	2.94506	0.804853	2.959054	0.79797	2.930647	0.812004
家庭の雰囲気良好	3.441828	0.697131	3.391265	0.725389	3.493908	0.663092
母親理解度高い	3.106648	0.8424	3.058235	0.863273	3.156514	0.817757
母親との会話多い	3.036934	0.849683	2.907188	0.85812	3.170572	0.820102
親の愛情を感じる度合い	3.347184	0.705936	3.289354	0.699978	3.406748	0.707419

表 4.2 父親がいる家庭の分析の記述統計量

	全体 (N=1934)		男子 (N=993)		女子 (N=941)	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
成績良い	0.389349	0.487729	0.377644	0.48504	0.4017	0.490503
成績普通以上	0.687694	0.463554	0.66566	0.472	0.710946	0.453564
勤勉性高い	0.454498	0.498054	0.406848	0.49149	0.504782	0.500243
勤勉性普通以上	0.736815	0.440476	0.689829	0.4628	0.786397	0.410067
協調性高い	0.27818	0.448218	0.331319	0.47092	0.222104	0.415882
協調性普通以上	0.554292	0.497172	0.635448	0.48155	0.46865	0.499282
コミュニケーション能力高い	0.326267	0.468968	0.304129	0.46027	0.349628	0.477106
コミュニケーション能力普通以上	0.767839	0.422321	0.741188	0.4382	0.795962	0.403211
リーダーシップ性高い	0.455533	0.498148	0.435045	0.49601	0.477152	0.499743
リーダーシップ性普通以上	0.820062	0.384235	0.817724	0.38627	0.822529	0.38227
外向性高い	0.320579	0.46682	0.286002	0.45212	0.357067	0.47939
外向性普通以上	0.583764	0.493061	0.561934	0.4964	0.606801	0.48872
再婚ダミー	0.054292	0.226651	0.047331	0.21245	0.061637	0.240622
父親との関係性良好	3.546019	1.624216	3.56999	1.57583	3.520723	1.674224
父親就業中ダミー	0.866598	0.340097	0.882175	0.32256	0.850159	0.357105
共働きダミー	0.657187	0.474772	0.653575	0.47607	0.660999	0.473622
父親理解度高い	2.764736	0.943833	2.823766	0.93334	2.702444	0.951306
父親との会話多い	2.722337	0.968702	2.786506	0.94225	2.654623	0.991856
両親の関係性良好	3.974664	1.102074	3.973817	1.09034	3.975558	1.114908
兄弟数	1.365564	0.794623	1.383686	0.79363	1.34644	0.79564
子供との関係性良好	4.273009	0.873787	4.179255	0.89808	4.371945	0.836545
祖父母との同居ダミー	0.148914	0.356096	0.141994	0.34922	0.156217	0.363254
世帯収入 (対数)	6.375738	0.56185	6.385115	0.55689	6.365843	0.567164
裕福度	2.547053	0.89755	2.583082	0.90551	2.509033	0.887965
母親就業中ダミー	0.749224	0.433572	0.733132	0.44255	0.766206	0.423468
生活満足度	2.984488	0.785123	2.997986	0.77511	2.970244	0.795711
家庭の雰囲気良好	3.440021	0.697547	3.389728	0.72134	3.493092	0.667805
母親理解度高い	3.113754	0.836621	3.058409	0.86288	3.172157	0.804317
母親との会話多い	3.04395	0.847767	2.912387	0.86099	3.182784	0.811199
親の愛情を感じる度合い	3.356256	0.697916	3.299094	0.69283	3.416578	0.698556

表 4.3 父親がいない家庭の分析の記述統計量

	全体 (N=232)		男子 (N=106)		女子 (N=126)	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
成績良い	0.237069	0.426205	0.235849	0.426545	0.238095	0.427618
成績普通以上	0.534483	0.499888	0.518868	0.502018	0.547619	0.499714
勤勉性高い	0.344828	0.47634	0.301887	0.461257	0.380952	0.48756
勤勉性普通以上	0.625	0.48517	0.54717	0.500135	0.690476	0.464143
協調性高い	0.25	0.433949	0.349057	0.478936	0.166667	0.374166
協調性普通以上	0.508621	0.501007	0.613208	0.489329	0.420635	0.495632
コミュニケーション能力高い	0.357759	0.480377	0.349057	0.478936	0.365079	0.483374
コミュニケーション能力普通以上	0.767241	0.423503	0.707547	0.45705	0.81746	0.387831
リーダーシップ性高い	0.439655	0.497418	0.396226	0.491436	0.476191	0.501427
リーダーシップ性普通以上	0.793103	0.405957	0.754717	0.432299	0.825397	0.381143
外向性高い	0.280172	0.450054	0.264151	0.442975	0.293651	0.457252
外向性普通以上	0.568966	0.496292	0.471698	0.50157	0.650794	0.478622
兄弟数	1.336207	1.039847	1.424528	1.186817	1.261905	0.896023
子供との関係性良好	4.189655	0.938948	4.103774	0.955478	4.261905	0.922419
祖父母との同居ダミー	0.219828	0.415025	0.179245	0.38538	0.253968	0.437017
世帯収入 (対数)	5.466709	0.646352	5.514196	0.650153	5.42676	0.643003
裕福度	1.987069	0.875252	2.009434	0.920614	1.968254	0.838442
母親就業中ダミー	0.857759	0.350053	0.858491	0.350202	0.857143	0.351324
生活満足度	2.616379	0.889715	2.59434	0.913166	2.634921	0.872726
家庭の雰囲気良好	3.456897	0.694969	3.40566	0.765672	3.5	0.629285
母親理解度高い	3.047414	0.888791	3.056604	0.871017	3.039683	0.90687
母親との会話多い	2.978448	0.865131	2.858491	0.833109	3.079365	0.881845
親の愛情を感じる度合い	3.271552	0.766993	3.198113	0.7612	3.333333	0.769415

表 5.1 成績についての分析結果（父親ありダミーの推定）

成績	全体 (N=2166)		男性 (N=1099)		女性 (N=1067)	
	(1)成績良い	(2)成績普通以上	(3)成績良い	(4)成績普通以上	(5)成績良い	(6)成績普通以上
父親ありダミー	0.0022 [0.0361]	0.0059 [0.0350]	-0.0088 [0.0525]	-0.0248 [0.0513]	0.0144 [0.0500]	0.0396 [0.0478]
兄弟数	-0.0278 [0.0123]**	-0.0359 [0.0119]***	-0.0105 [0.0170]	-0.0267 [0.0166]	-0.0446 [0.0179]**	-0.043 [0.0171]**
子供との関係良好	0.0336 [0.0127]***	0.0509 [0.0123]***	0.0219 [0.0174]	0.0352 [0.0170]**	0.0484 [0.0189]**	0.065 [0.0181]***
祖父母同居ダミー	-0.0001 [0.0275]	-0.0146 [0.0267]	0.0243 [0.0398]	-0.0137 [0.0390]	-0.0193 [0.0381]	-0.0151 [0.0364]
世帯収入（対数）	0.1175 [0.0199]***	0.1277 [0.0193]***	0.1139 [0.0288]***	0.1526 [0.0282]***	0.1166 [0.0279]***	0.0987 [0.0267]***
裕福度	0.0458 [0.0141]***	0.0362 [0.0137]***	0.0517 [0.0197]***	0.0313 [0.0193]	0.0399 [0.0204]*	0.0414 [0.0195]**
母親就業中ダミー	-0.0519 [0.0235]**	0.0034 [0.0228]	-0.0705 [0.0325]**	-0.0067 [0.0318]	-0.037 [0.0342]	0.0068 [0.0327]
生活満足度	0.0099 [0.0150]	0.0131 [0.0145]	0.0175 [0.0211]	0.0402 [0.0207]*	0.0041 [0.0213]	-0.0103 [0.0204]
家庭の雰囲気良好	-0.0085 [0.0176]	0.0259 [0.0170]	0.0117 [0.0240]	0.0589 [0.0235]**	-0.0326 [0.0259]	-0.0126 [0.0248]
母親理解度高い	-0.038 [0.0146]***	-0.0279 [0.0141]**	-0.0484 [0.0203]**	-0.0484 [0.0199]**	-0.0293 [0.0211]	-0.0061 [0.0201]
母親との会話多い	0.0532 [0.0138]***	0.0319 [0.0133]**	0.0546 [0.0194]***	0.0347 [0.0190]*	0.0491 [0.0200]**	0.0212 [0.0191]
親から愛されている	0.0617 [0.0178]***	0.0292 [0.0173]*	0.0206 [0.0251]	-0.0137 [0.0246]	0.1021 [0.0255]***	0.0755 [0.0243]***
定数	-0.7963 [0.1223]***	-0.6299 [0.1186]***	-0.6739 [0.1760]***	-0.6959 [0.1722]***	-0.8858 [0.1727]***	-0.5213 [0.1651]***
R-squared	0.0894	0.0922	0.0811	0.1034	0.1095	0.0989

※ただし、以降の分析結果について、* p<0.1, ** p<0.05, *** p<0.01 とする。

また、[]内は標準誤差。

表 5.2 成績についての分析結果（父親がいる家庭の推定）

成績	全体 (N=1934)		男性 (N=993)		女性 (N=941)	
	(1)成績良い	(2)成績普通以上	(3)成績良い	(4)成績普通以上	(5)成績良い	(6)成績普通以上
再婚ダミー	-0.1333 [0.0476]***	-0.2055 [0.0450]***	-0.0947 [0.0718]	-0.1972 [0.0686]***	-0.1647 [0.0641]**	-0.2131 [0.0598]***
父親との関係性良好	-0.0278 [0.0111]**	-0.0123 [0.0105]	-0.0271 [0.0156]*	-0.0225 [0.0149]	-0.0274 [0.0160]*	-0.0034 [0.0149]
父親就業中ダミー	0.1864 [0.0686]***	0.1762 [0.0648]***	0.1948 [0.0980]**	0.2054 [0.0936]**	0.1737 [0.0970]*	0.1488 [0.0905]
共働きダミー	-0.1013 [0.0689]	-0.1631 [0.0651]**	-0.1703 [0.1003]*	-0.1419 [0.0958]	-0.0481 [0.0951]	-0.1832 [0.0887]**
父親理解度高い	-0.0118 [0.0161]	-0.0074 [0.0152]	0.0302 [0.0238]	0.0239 [0.0227]	-0.0511 [0.0222]**	-0.0316 [0.0207]
父親との会話多い	-0.0096 [0.0143]	-0.005 [0.0136]	-0.0308 [0.0209]	-0.0094 [0.0199]	0.0145 [0.0201]	0.0053 [0.0187]
両親の関係性良好	0.0181 [0.0129]	-0.0192 [0.0121]	0.0136 [0.0178]	-0.0233 [0.0170]	0.0281 [0.0188]	-0.0115 [0.0175]
兄弟数	-0.0296 [0.0137]**	-0.0274 [0.0129]**	-0.0006 [0.0192]	-0.0079 [0.0183]	-0.0548 [0.0196]***	-0.0433 [0.0183]**
子供との関係性良好	0.0318 [0.0138]**	0.0478 [0.0131]***	0.0228 [0.0187]	0.0392 [0.0179]**	0.0446 [0.0209]**	0.0562 [0.0195]***
祖父母との同居ダミー	-0.0178 [0.0300]	-0.026 [0.0283]	0.0191 [0.0430]	-0.0209 [0.0411]	-0.0588 [0.0419]	-0.0327 [0.0391]
世帯収入（対数）	0.1013 [0.0220]***	0.11 [0.0208]***	0.1048 [0.0316]***	0.1323 [0.0302]***	0.0962 [0.0308]***	0.0871 [0.0288]***
裕福度	0.046 [0.0151]***	0.0377 [0.0142]***	0.0491 [0.0210]**	0.0348 [0.0201]*	0.0446 [0.0217]**	0.0422 [0.0203]**
就業中ダミー	0.0262 [0.0634]	0.1339 [0.0599]**	0.0693 [0.0934]	0.104 [0.0892]	-0.0074 [0.0863]	0.1532 [0.0805]*
生活満足度	0.0202 [0.0173]	0.0201 [0.0163]	0.0258 [0.0244]	0.0601 [0.0233]***	0.0101 [0.0246]	-0.0188 [0.0229]
家庭の雰囲気良好	0.0027 [0.0205]	0.0508 [0.0194]***	0.0248 [0.0279]	0.0724 [0.0267]***	-0.0332 [0.0309]	0.0148 [0.0288]
母親理解度高い	-0.0316 [0.0176]*	-0.0256 [0.0166]	-0.0562 [0.0252]**	-0.0572 [0.0240]**	-0.0151 [0.0250]	0.003 [0.0233]
母親との会話多い	0.0482 [0.0160]***	0.0325 [0.0151]**	0.0609 [0.0227]***	0.0357 [0.0217]	0.0294 [0.0234]	0.0161 [0.0218]
親の愛情を感じる度合い	0.0668 [0.0195]***	0.0406 [0.0184]**	0.0108 [0.0270]	-0.0058 [0.0258]	0.1223 [0.0283]***	0.091 [0.0264]***
定数	-0.8307 [0.1507]***	-0.6438 [0.1424]***	-0.781 [0.2147]***	-0.7778 [0.2051]***	-0.8287 [0.2141]***	-0.4801 [0.1997]**
R-squared	0.0875	0.0982	0.0799	0.1131	0.1213	0.1062

表 5.3 成績についての分析結果（父親がいない家庭の推定）

成績	全体 (N=232)		男性		女性	
	(1)成績良い	(2)成績普通以上	(3)成績良い	(4)成績普通以上	(5)成績良い	(6)成績普通以上
兄弟数	-0.0005 [0.0268]	-0.0594 [0.0322]*	0.0325 [0.0416]	-0.0272 [0.0505]	0.0325 [0.0416]	-0.0272 [0.0505]
子供との関係性良好	0.0681 [0.0322]**	0.0759 [0.0386]*	0.0363 [0.0439]	0.09 [0.0533]*	0.0363 [0.0439]	0.09 [0.0533]*
祖父母との同居ダミー	0.1238 [0.0660]*	0.081 [0.0793]	0.2071 [0.0872]**	0.0889 [0.1058]	0.2071 [0.0872]**	0.0889 [0.1058]
世帯収入（対数）	0.1351 [0.0469]***	0.1472 [0.0563]***	0.1356 [0.0650]**	0.0865 [0.0789]	0.1356 [0.0650]**	0.0865 [0.0789]
裕福度	0.0408 [0.0403]	0.0188 [0.0484]	0.0093 [0.0574]	0.0437 [0.0696]	0.0093 [0.0574]	0.0437 [0.0696]
母親就業中ダミー	-0.0155 [0.0778]	0.003 [0.0934]	-0.0273 [0.1052]	0.0255 [0.1276]	-0.0273 [0.1052]	0.0255 [0.1276]
生活満足度	0.0011 [0.0374]	0.0441 [0.0449]	0.0011 [0.0504]	0.0447 [0.0611]	0.0011 [0.0504]	0.0447 [0.0611]
家庭の雰囲気良好	-0.0991 [0.0482]**	-0.0235 [0.0579]	-0.016 [0.0737]	-0.0148 [0.0894]	-0.016 [0.0737]	-0.0148 [0.0894]
母親理解度高い	-0.0261 [0.0373]	0.0074 [0.0447]	0.0238 [0.0526]	0.0123 [0.0638]	0.0238 [0.0526]	0.0123 [0.0638]
母親との会話多い	0.1065 [0.0365]***	0.0284 [0.0438]	0.1315 [0.0527]**	0.0487 [0.0639]	0.1315 [0.0527]**	0.0487 [0.0639]
親の愛情を感じる度合い	0.0293 [0.0445]	-0.018 [0.0534]	-0.0292 [0.0594]	0.0172 [0.0720]	-0.0292 [0.0594]	0.0172 [0.0720]
定数	-0.875 [0.2969]***	-0.6493 [0.3565]*	-1.0677 [0.4026]***	-0.7122 [0.4885]	-1.0677 [0.4026]***	-0.7122 [0.4885]
R-squared	0.1587	0.1186	0.1846	0.1209	0.1846	0.1209
N	232	232	126	126	126	126

表 5.4 勤勉性についての分析結果（父親ありダミーの推定）

勤勉性	全体 (N=2166)		男子 (N=1099)		女子 (N=1067)	
	(1)勤勉性高い	(2)勤勉性普通以上	(3)勤勉性高い	(4)勤勉性普通以上	(5)勤勉性高い	(6)勤勉性普通以上
父親ありダミー	0.0215 [0.0381]	0.0125 [0.0338]	0.0292 [0.0546]	0.0367 [0.0509]	0.0182 [0.0533]	0.0034 [0.0443]
兄弟数	-0.0314 [0.0130]**	-0.0467 [0.0115]***	-0.0339 [0.0176]*	-0.0353 [0.0165]**	-0.0248 [0.0191]	-0.0576 [0.0159]***
子供との関係良好	0.0225 [0.0134]*	0.0339 [0.0119]***	0.0156 [0.0181]	0.045 [0.0169]***	0.0282 [0.0202]	0.0158 [0.0168]
祖父母同居ダミー	-0.0642 [0.0290]**	-0.0003 [0.0257]	-0.0183 [0.0414]	0.0169 [0.0387]	-0.1107 [0.0406]***	-0.0244 [0.0338]
世帯収入（対数）	0.0667 [0.0211]***	0.0895 [0.0186]***	0.0417 [0.0299]	0.0817 [0.0279]***	0.0858 [0.0297]***	0.0922 [0.0247]***
裕福度	0.016 [0.0149]	0.0176 [0.0132]	0.0418 [0.0205]**	0.0411 [0.0191]**	-0.0064 [0.0218]	-0.0028 [0.0181]
母親就業中ダミー	-0.0197 [0.0248]	0.0246 [0.0220]	-0.0617 [0.0338]*	0.0109 [0.0315]	0.0181 [0.0364]	0.0326 [0.0303]
生活満足度	0.0234 [0.0158]	0.0214 [0.0140]	0.0154 [0.0220]	0.0261 [0.0205]	0.037 [0.0227]	0.0212 [0.0189]
家庭の雰囲気良好	0.0134 [0.0186]	0.0309 [0.0164]*	0.0202 [0.0250]	0.0418 [0.0233]*	-0.0013 [0.0276]	0.0108 [0.0230]
母親理解度高い	0.0341 [0.0154]**	0.0242 [0.0136]*	0.0166 [0.0212]	0.017 [0.0197]	0.0527 [0.0224]**	0.0325 [0.0187]*
母親との会話多い	0.0176 [0.0145]	0.0322 [0.0129]**	0.0335 [0.0202]*	0.0502 [0.0188]***	-0.015 [0.0213]	-0.0038 [0.0177]
親から愛されている	-0.0114 [0.0188]	-0.02 [0.0167]	-0.0325 [0.0261]	-0.0416 [0.0244]*	0.0053 [0.0271]	0.0022 [0.0226]
定数	-0.2997 [0.1292]**	-0.2668 [0.1144]**	-0.1227 [0.1831]	-0.4052 [0.1708]**	-0.373 [0.1840]**	-0.0089 [0.1531]
R-squared	0.0366	0.0661	0.0388	0.0855	0.0449	0.0519

表 5.5 勤勉性についての分析結果（父親がいる家庭の推定）

勤勉性	全体 (N=1934)		男性 (N=993)		女性 (N=941)	
	(1)勤勉性高い	(2)勤勉性普通以上	(3)勤勉性高い	(4)勤勉性普通以上	(5)勤勉性高い	(6)勤勉性普通以上
再婚ダミー	-0.0978 [0.0500]*	-0.0863 [0.0436]**	-0.1241 [0.0741]*	-0.0811 [0.0684]	-0.0779 [0.0683]	-0.0916 [0.0556]*
父親との関係性良好	-0.0083 [0.0117]	-0.013 [0.0102]	-0.0182 [0.0161]	-0.0178 [0.0149]	0.0011 [0.0170]	-0.0132 [0.0139]
父親就業中ダミー	-0.0392 [0.0720]	0.0148 [0.0628]	-0.0011 [0.1012]	-0.0253 [0.0935]	-0.0628 [0.1034]	0.0954 [0.0841]
共働きダミー	0.03 [0.0723]	0.0478 [0.0631]	-0.0262 [0.1036]	0.1047 [0.0956]	0.0729 [0.1013]	-0.0199 [0.0824]
父親理解度高い	0.0041 [0.0169]	0.0172 [0.0148]	0.0271 [0.0246]	0.039 [0.0227]*	-0.0049 [0.0237]	0.011 [0.0192]
父親との会話多い	-0.0154 [0.0151]	-0.0124 [0.0131]	-0.01 [0.0216]	0.0044 [0.0199]	-0.005 [0.0214]	-0.0124 [0.0174]
両親の関係性良好	0.0012 [0.0135]	-0.0016 [0.0118]	0.0219 [0.0184]	0.0179 [0.0170]	-0.0179 [0.0200]	-0.0176 [0.0163]
兄弟数	-0.0197 [0.0144]	-0.0357 [0.0125]***	-0.0137 [0.0198]	-0.0166 [0.0183]	-0.0183 [0.0209]	-0.0533 [0.0170]***
子供との関係性良好	0.0171 [0.0145]	0.0351 [0.0127]***	0.0169 [0.0193]	0.0501 [0.0178]***	0.0133 [0.0223]	0.0088 [0.0181]
祖父母との同居ダミー	-0.0693 [0.0315]**	-0.019 [0.0275]	-0.0186 [0.0444]	-0.0096 [0.0410]	-0.1258 [0.0447]***	-0.0356 [0.0363]
世帯収入（対数）	0.0513 [0.0231]**	0.0717 [0.0201]***	0.0325 [0.0327]	0.0648 [0.0302]**	0.0661 [0.0329]**	0.072 [0.0267]***
裕福度	0.0207 [0.0158]	0.0201 [0.0138]	0.0444 [0.0217]**	0.0376 [0.0201]*	0.0015 [0.0232]	0.0085 [0.0188]
就業中ダミー	-0.0414 [0.0666]	-0.0226 [0.0581]	-0.0319 [0.0965]	-0.088 [0.0890]	-0.0414 [0.0920]	0.041 [0.0748]
生活満足度	0.0344 [0.0181]*	0.0319 [0.0158]**	0.0222 [0.0252]	0.0349 [0.0232]	0.0485 [0.0262]*	0.03 [0.0213]
家庭の雰囲気良好	0.0195 [0.0215]	0.0328 [0.0188]*	-0.0014 [0.0289]	0.0115 [0.0266]	0.0262 [0.0329]	0.0434 [0.0268]
母親理解度高い	0.0333 [0.0185]*	0.0176 [0.0161]	0.011 [0.0260]	-0.0017 [0.0240]	0.048 [0.0266]*	0.024 [0.0217]
母親との会話多い	0.0344 [0.0168]**	0.0432 [0.0146]***	0.0422 [0.0235]*	0.053 [0.0217]**	0.0045 [0.0249]	0.0085 [0.0202]
親の愛情を感じる度合い	-0.0155 [0.0205]	-0.0254 [0.0179]	-0.0426 [0.0279]	-0.044 [0.0258]*	0.005 [0.0302]	-0.0061 [0.0246]
定数	-0.1819 [0.1582]	-0.1634 [0.1380]	-0.0652 [0.2218]	-0.2616 [0.2048]	-0.217 [0.2282]	0.0484 [0.1856]
R-squared	0.0358	0.0621	0.0434	0.0806	0.0402	0.0553

表 5.6 勤勉性についての分析結果（父親がいない家庭の推定）

勤勉性	全体 (N=232)		男性 (N=106)		女性 (N=126)	
	(1)勤勉性高い	(2)勤勉性普通以上	(3)勤勉性高い	(4)勤勉性普通以上	(5)勤勉性高い	(6)勤勉性普通以上
兄弟数	-0.0834 [0.0312]***	-0.0856 [0.0315]***	-0.0494 [0.0493]	-0.0703 [0.0476]	-0.0494 [0.0493]	-0.0703 [0.0476]
子供との関係性良好	0.0618 [0.0374]	0.0334 [0.0377]	0.0941 [0.0521]*	0.0406 [0.0503]	0.0941 [0.0521]*	0.0406 [0.0503]
祖父母との同居ダミー	-0.0731 [0.0769]	0.0839 [0.0774]	-0.0816 [0.1034]	0.0109 [0.0998]	-0.0816 [0.1034]	0.0109 [0.0998]
世帯収入（対数）	0.1379 [0.0545]**	0.1521 [0.0549]***	0.1686 [0.0772]**	0.1621 [0.0744]**	0.1686 [0.0772]**	0.1621 [0.0744]**
裕福度	-0.0392 [0.0469]	-0.0065 [0.0473]	-0.075 [0.0681]	-0.1125 [0.0657]*	-0.075 [0.0681]	-0.1125 [0.0657]*
母親就業中ダミー	-0.0936 [0.0905]	0.0391 [0.0912]	0.0375 [0.1248]	0.0637 [0.1204]	0.0375 [0.1248]	0.0637 [0.1204]
生活満足度	0.003 [0.0435]	0.009 [0.0438]	0.0084 [0.0598]	0.0329 [0.0577]	0.0084 [0.0598]	0.0329 [0.0577]
家庭の雰囲気良好	-0.0326 [0.0561]	0.0145 [0.0565]	-0.0523 [0.0874]	-0.0773 [0.0843]	-0.0523 [0.0874]	-0.0773 [0.0843]
母親理解度高い	0.0334 [0.0434]	0.0253 [0.0437]	0.0733 [0.0624]	0.023 [0.0602]	0.0733 [0.0624]	0.023 [0.0602]
母親との会話多い	-0.0501 [0.0425]	-0.0026 [0.0428]	-0.0792 [0.0625]	0.0075 [0.0603]	-0.0792 [0.0625]	0.0075 [0.0603]
親の愛情を感じる度合い	0.0268 [0.0518]	0.0013 [0.0522]	0.0411 [0.0704]	0.0775 [0.0680]	0.0411 [0.0704]	0.0775 [0.0680]
定数	-0.3176 [0.3455]	-0.4182 [0.3481]	-0.6913 [0.4777]	-0.2772 [0.4609]	-0.6913 [0.4777]	-0.2772 [0.4609]
R-squared	0.0881	0.1079	0.1169	0.0929	0.1169	0.0929

表 5.7 協調性についての分析結果（父親ありダミーの推定）

協調性	全体 (N=2166)		男性 (N=1099)		女性 (N=1067)	
	(1)協調性高い	(2)協調性普通以上	(3)協調性高い	(4)協調性普通以上	(5)協調性高い	(6)協調性普通以上
父親ありダミー	0.067 [0.0344]*	0.07 [0.0385]*	0.0094 [0.0527]	0.0487 [0.0542]	0.1053 [0.0438]**	0.0817 [0.0533]
兄弟数	0.0006 [0.0117]	0.0086 [0.0131]	-0.0117 [0.0170]	0.0132 [0.0175]	0.0111 [0.0157]	-0.0018 [0.0191]
子供との関係良好	-0.0003 [0.0121]	-0.0407 [0.0136]***	0.0147 [0.0175]	-0.0196 [0.0180]	-0.0084 [0.0166]	-0.0511 [0.0202]**
祖父母同居ダミー	-0.0155 [0.0262]	0.0371 [0.0293]	-0.0218 [0.0400]	-0.0475 [0.0411]	-0.0011 [0.0334]	0.1274 [0.0406]***
世帯収入（対数）	-0.0429 [0.0190]**	-0.0209 [0.0212]	-0.0335 [0.0289]	-0.0239 [0.0297]	-0.0527 [0.0244]**	-0.0233 [0.0298]
裕福度	0.0082 [0.0135]	0.0011 [0.0151]	0.0043 [0.0198]	-0.0016 [0.0204]	0.0067 [0.0179]	-0.002 [0.0218]
母親就業中ダミー	0.0499 [0.0224]**	0.0107 [0.0250]	0.0376 [0.0327]	0.0197 [0.0335]	0.0707 [0.0299]**	0.0131 [0.0365]
生活満足度	-0.0039 [0.0143]	0.0013 [0.0160]	0.0008 [0.0212]	-0.0042 [0.0218]	-0.0124 [0.0187]	0.0016 [0.0228]
家庭の雰囲気良好	0.0696 [0.0167]***	0.0758 [0.0187]***	0.0688 [0.0241]***	0.0841 [0.0248]***	0.0763 [0.0227]***	0.0777 [0.0277]***
母親理解度高い	0.0441 [0.0139]***	0.0541 [0.0156]***	0.0296 [0.0204]	0.0251 [0.0210]	0.0541 [0.0185]***	0.0778 [0.0225]***
母親との会話多い	-0.03 [0.0131]**	-0.0199 [0.0147]	-0.0382 [0.0195]**	-0.0131 [0.0200]	0.0025 [0.0175]	0.0049 [0.0213]
親から愛されている	0.0185 [0.0170]	-0.0062 [0.0190]	0.0459 [0.0252]*	0.0163 [0.0259]	-0.0049 [0.0223]	-0.025 [0.0272]
定数	0.0936 [0.1166]	0.411 [0.1304]***	0.0887 [0.1769]	0.4342 [0.1817]**	0.0107 [0.1514]	0.2833 [0.1843]
R-squared	0.0302	0.0224	0.0333	0.0239	0.0447	0.0374

表 5.8 協調性についての分析結果（父親がいる家庭の推定）

協調性	全体 (N=1934)		男性 (N=993)		女性 (N=941)	
	(1)協調性高い	(2)協調性普通以上	(3)協調性高い	(4)協調性普通以上	(5)協調性高い	(6)協調性普通以上
再婚ダミー	0.0682 [0.0449]	0.0254 [0.0501]	0.0699 [0.0711]	0.0401 [0.0731]	0.0761 [0.0564]	0.042 [0.0678]
父親との関係性良好	0.0096 [0.0105]	0.0017 [0.0117]	0.0179 [0.0155]	0.0096 [0.0159]	0.0061 [0.0141]	-0.0005 [0.0169]
父親就業中ダミー	0.0341 [0.0647]	0.0287 [0.0721]	-0.0026 [0.0971]	0.0096 [0.0999]	0.0306 [0.0853]	-0.0022 [0.1026]
共働きダミー	-0.0777 [0.0650]	-0.0304 [0.0725]	-0.0497 [0.0994]	-0.0286 [0.1022]	-0.0897 [0.0836]	-0.0249 [0.1006]
父親理解度高い	0.0327 [0.0152]**	0.0418 [0.0169]**	0.013 [0.0235]	-0.0118 [0.0242]	0.0406 [0.0195]**	0.0775 [0.0235]***
父親との会話多い	-0.008 [0.0135]	0.0233 [0.0151]	-0.0148 [0.0207]	0.004 [0.0213]	-0.0212 [0.0176]	0.0103 [0.0212]
両親の関係性良好	-0.0082 [0.0121]	-0.0106 [0.0135]	-0.0026 [0.0176]	-0.0041 [0.0181]	-0.0212 [0.0165]	-0.025 [0.0199]
兄弟数	-0.0039 [0.0129]	0.0105 [0.0144]	-0.0221 [0.0190]	0.0094 [0.0195]	0.0123 [0.0173]	0.0054 [0.0208]
子供との関係性良好	0.0063 [0.0130]	-0.0268 [0.0145]*	0.0147 [0.0185]	-0.0177 [0.0191]	0.0038 [0.0184]	-0.0249 [0.0221]
祖父母との同居ダミー	-0.012 [0.0283]	0.0402 [0.0315]	-0.0204 [0.0426]	-0.0545 [0.0438]	0.002 [0.0369]	0.1441 [0.0444]***
世帯収入（対数）	-0.0475 [0.0207]**	-0.0202 [0.0231]	-0.0401 [0.0313]	-0.0366 [0.0322]	-0.0536 [0.0271]**	-0.0091 [0.0326]
裕福度	0.0073 [0.0142]	-0.0018 [0.0158]	0.0073 [0.0208]	0.0013 [0.0214]	0.0004 [0.0191]	-0.0125 [0.0230]
就業中ダミー	0.1177 [0.0598]**	0.0372 [0.0667]	0.0946 [0.0925]	0.058 [0.0952]	0.1415 [0.0759]*	0.0261 [0.0914]
生活満足度	-0.0072 [0.0163]	0 [0.0182]	-0.0104 [0.0241]	-0.0106 [0.0248]	-0.0054 [0.0216]	0.0092 [0.0260]
家庭の雰囲気良好	0.067 [0.0193]***	0.0589 [0.0216]***	0.067 [0.0277]**	0.0874 [0.0285]***	0.0882 [0.0272]***	0.0584 [0.0327]*
母親理解度高い	0.0361 [0.0166]**	0.0388 [0.0185]**	0.0342 [0.0249]	0.0474 [0.0257]*	0.0423 [0.0220]*	0.0397 [0.0264]
母親との会話多い	-0.028 [0.0151]*	-0.0287 [0.0168]*	-0.0254 [0.0225]	-0.0189 [0.0232]	0.0026 [0.0205]	0.0081 [0.0247]
親の愛情を感じる度合い	0.0102 [0.0184]	-0.0159 [0.0205]	0.0421 [0.0268]	0.0112 [0.0276]	-0.0141 [0.0249]	-0.0365 [0.0300]
定数	0.1314 [0.1421]	0.422 [0.1585]***	0.0876 [0.2127]	0.5131 [0.2189]**	0.0721 [0.1883]	0.2382 [0.2266]
R-squared	0.039	0.0291	0.0419	0.0302	0.0543	0.0501

表 5.9 協調性についての分析結果（父親がいない家庭の推定）

協調性	全体 (N=232)		男性 (N=106)		女性 (N=126)	
	(1)協調性高い	(2)協調性普通以上	(3)協調性高い	(4)協調性普通以上	(5)協調性高い	(6)協調性普通以上
兄弟数	0.0077 [0.0295]	-0.0102 [0.0336]	-0.0216 [0.0381]	-0.047 [0.0489]	-0.0216 [0.0381]	-0.047 [0.0489]
子供との関係性良好	-0.0252 [0.0353]	-0.1104 [0.0402]***	-0.077 [0.0403]*	-0.18 [0.0516]***	-0.077 [0.0403]*	-0.18 [0.0516]***
祖父母との同居ダミー	-0.0585 [0.0725]	0.0155 [0.0826]	-0.0041 [0.0798]	0.1007 [0.1024]	-0.0041 [0.0798]	0.1007 [0.1024]
世帯収入（対数）	0.0077 [0.0515]	-0.0291 [0.0586]	-0.0174 [0.0596]	-0.1217 [0.0764]	-0.0174 [0.0596]	-0.1217 [0.0764]
裕福度	0.0193 [0.0443]	0.0406 [0.0504]	0.0432 [0.0526]	0.1178 [0.0675]*	0.0432 [0.0526]	0.1178 [0.0675]*
母親就業中ダミー	0.0187 [0.0855]	-0.0364 [0.0973]	0.1273 [0.0963]	0.1094 [0.1236]	0.1273 [0.0963]	0.1094 [0.1236]
生活満足度	-0.0066 [0.0411]	-0.0056 [0.0468]	-0.028 [0.0461]	-0.0371 [0.0592]	-0.028 [0.0461]	-0.0371 [0.0592]
家庭の雰囲気良好	0.0583 [0.0529]	0.1172 [0.0603]*	-0.0335 [0.0675]	0.0913 [0.0866]	-0.0335 [0.0675]	0.0913 [0.0866]
母親理解度高い	-0.0159 [0.0409]	0.023 [0.0466]	0.0482 [0.0482]	0.1536 [0.0618]**	0.0482 [0.0482]	0.1536 [0.0618]**
母親との会話多い	-0.0128 [0.0401]	-0.0311 [0.0456]	0.094 [0.0483]*	-0.043 [0.0619]	0.094 [0.0483]*	-0.043 [0.0619]
親の愛情を感じる度合い	0.0491 [0.0489]	-0.0041 [0.0556]	0.02 [0.0544]	-0.0645 [0.0698]	0.02 [0.0544]	-0.0645 [0.0698]
定数	0.0029 [0.3261]	0.7365 [0.3713]**	0.1117 [0.3688]	1.2147 [0.4732]**	0.1117 [0.3688]	1.2147 [0.4732]**
R-squared	0.0211	0.0481	0.1063	0.1614	0.1063	0.1614

表 5.10 コミュニケーション能力についての分析結果（父親ありダミーの推定）

コミュニケーション能力	全体 (N=2166)		男性 (N=1099)		女性 (N=1067)	
	(1) コミュカ高い	(2) コミュカ普通以上	(3) コミュカ高い	(4) コミュカ普通以上	(5) コミュカ高い	(6) コミュカ普通以上
父親ありダミー	-0.063 [0.0358]*	-0.0398 [0.0322]	-0.0848 [0.0508]*	-0.0019 [0.0485]	-0.049 [0.0508]	-0.0733 [0.0427]*
兄弟数	0.0027 [0.0122]	0.0013 [0.0110]	0.0099 [0.0164]	0.0126 [0.0157]	-0.0039 [0.0182]	-0.0101 [0.0153]
子供との関係良好	0.0039 [0.0126]	0.0106 [0.0113]	-0.0249 [0.0169]	0.0021 [0.0161]	0.0387 [0.0192]**	0.0198 [0.0162]
祖父母同居ダミー	-0.0097 [0.0273]	0.0146 [0.0245]	-0.0105 [0.0386]	0.0665 [0.0368]*	-0.0146 [0.0386]	-0.0406 [0.0325]
世帯収入（対数）	0.0352 [0.0198]*	0.0268 [0.0178]	0.0257 [0.0279]	0.0235 [0.0266]	0.0492 [0.0283]*	0.0345 [0.0238]
裕福度	-0.0162 [0.0140]	0.0111 [0.0126]	-0.0008 [0.0191]	0.0182 [0.0182]	-0.0358 [0.0207]*	0.0017 [0.0174]
母親就業中ダミー	0.0041 [0.0233]	0.0111 [0.0209]	-0.0048 [0.0315]	0.0179 [0.0300]	0.0139 [0.0347]	0.002 [0.0292]
生活満足度	-0.0023 [0.0149]	0.0059 [0.0134]	0.0288 [0.0205]	0.0058 [0.0195]	-0.0287 [0.0217]	0.0074 [0.0182]
家庭の雰囲気良好	0.0512 [0.0174]***	0.0202 [0.0156]	0.0742 [0.0233]***	0.0448 [0.0222]**	0.0163 [0.0263]	-0.0155 [0.0221]
母親理解度高い	0.0138 [0.0145]	0.0097 [0.0130]	0.0104 [0.0197]	0.0154 [0.0188]	0.0131 [0.0214]	0.0028 [0.0180]
母親との会話多い	0.0489 [0.0137]***	0.0481 [0.0123]***	0.0487 [0.0188]***	0.0499 [0.0179]***	0.0449 [0.0203]**	0.0383 [0.0170]**
親から愛されている	0.0652 [0.0177]***	0.0645 [0.0159]***	0.0619 [0.0243]**	0.053 [0.0232]**	0.0713 [0.0258]***	0.0769 [0.0217]***
定数	-0.3963 [0.1214]***	0.0706 [0.1090]	-0.3928 [0.1705]**	-0.0395 [0.1626]	-0.3969 [0.1753]**	0.2159 [0.1475]
R-squared	0.0509	0.0518	0.0649	0.0612	0.0494	0.0467

表 5.11 コミュニケーション能力についての分析結果（父親がいる家庭の推定）

コミュニケーション能力	全体 (N=1934)		男性 (N=993)		女性 (N=941)	
	(1) コミュカ高い	(2) コミュカ普通以上	(3) コミュカ高い	(4) コミュカ普通以上	(5) コミュカ高い	(6) コミュカ普通以上
再婚ダミー	-0.0629 [0.0465]	-0.0137 [0.0418]	-0.0935 [0.0681]	-0.0301 [0.0649]	-0.0425 [0.0644]	-0.0012 [0.0544]
父親との関係性良好	0.0021 [0.0109]	0.0068 [0.0098]	0.0228 [0.0148]	0.0027 [0.0141]	-0.0206 [0.0161]	0.0098 [0.0136]
父親就業中ダミー	-0.1501 [0.0670]**	-0.0624 [0.0602]	-0.2455 [0.0930]***	-0.1143 [0.0886]	-0.0442 [0.0974]	0.0052 [0.0823]
共働きダミー	0.1173 [0.0673]*	0.0541 [0.0604]	0.1166 [0.0952]	0.1291 [0.0906]	0.106 [0.0955]	-0.0289 [0.0807]
父親理解度高い	-0.0018 [0.0157]	0.0102 [0.0141]	0.0025 [0.0226]	0.0104 [0.0215]	0.0026 [0.0223]	0.0167 [0.0188]
父親との会話多い	0.0134 [0.0140]	0.0434 [0.0126]***	0.0173 [0.0198]	0.0554 [0.0189]***	0.0163 [0.0201]	0.042 [0.0170]**
両親の関係性良好	0.0159 [0.0126]	0.0022 [0.0113]	0.035 [0.0169]**	0.0302 [0.0161]*	-0.0039 [0.0188]	-0.0251 [0.0159]
兄弟数	0.0001 [0.0134]	0.0024 [0.0120]	0.0189 [0.0182]	0.0199 [0.0173]	-0.0131 [0.0197]	-0.0131 [0.0167]
子供との関係性良好	-0.0049 [0.0135]	0.0166 [0.0121]	-0.0323 [0.0177]*	0.0054 [0.0169]	0.0263 [0.0210]	0.0271 [0.0177]
祖父母との同居ダミー	-0.0209 [0.0293]	0.0025 [0.0263]	-0.0283 [0.0408]	0.0399 [0.0389]	-0.0134 [0.0421]	-0.037 [0.0356]
世帯収入（対数）	0.0388 [0.0215]*	0.0239 [0.0193]	0.0271 [0.0300]	0.0135 [0.0286]	0.0477 [0.0310]	0.0369 [0.0262]
裕福度	-0.0157 [0.0147]	0.0146 [0.0132]	0.0035 [0.0200]	0.0225 [0.0190]	-0.0341 [0.0218]	0.006 [0.0185]
就業中ダミー	-0.1025 [0.0619]*	-0.0251 [0.0556]	-0.1113 [0.0886]	-0.0914 [0.0844]	-0.0888 [0.0867]	0.0416 [0.0733]
生活満足度	-0.014 [0.0169]	-0.0097 [0.0152]	0.0046 [0.0231]	-0.0097 [0.0220]	-0.0317 [0.0247]	-0.0098 [0.0208]
家庭の雰囲気良好	0.0453 [0.0200]**	0.0071 [0.0180]	0.0492 [0.0265]*	0.0092 [0.0253]	0.029 [0.0310]	-0.0048 [0.0262]
母親理解度高い	0.008 [0.0172]	-0.0004 [0.0154]	0.0019 [0.0239]	0.0012 [0.0228]	0.0038 [0.0251]	-0.0107 [0.0212]
母親との会話多い	0.0401 [0.0156]**	0.0352 [0.0140]**	0.035 [0.0216]	0.0305 [0.0205]	0.0373 [0.0235]	0.028 [0.0198]
親の愛情を感じる度合い	0.0706 [0.0191]***	0.0566 [0.0171]***	0.0508 [0.0257]**	0.0408 [0.0244]*	0.0932 [0.0285]***	0.0728 [0.0240]***
定数	-0.3246 [0.1472]**	0.0709 [0.1322]	-0.2699 [0.2038]	0.0834 [0.1941]	-0.3446 [0.2150]	0.0849 [0.1817]
R-squared	0.0583	0.0641	0.0799	0.0788	0.0636	0.0636

表 5.12 コミュニケーション能力についての分析結果（父親がいない家庭の推定）

コミュニケーション能力	全体 (N=232)		男性 (N=106)		女性 (N=126)	
	(1) コミュカ高い	(2) コミュカ普通以上	(3) コミュカ高い	(4) コミュカ普通以上	(5) コミュカ高い	(6) コミュカ普通以上
兄弟数	0.0347 [0.0314]	-0.0192 [0.0279]	0.0697 [0.0493]	-0.0075 [0.0398]	0.0697 [0.0493]	-0.0075 [0.0398]
子供との関係性良好	0.0748 [0.0376]**	-0.0267 [0.0334]	0.0831 [0.0521]	-0.0392 [0.0420]	0.0831 [0.0521]	-0.0392 [0.0420]
祖父母との同居ダミー	0.0673 [0.0772]	0.1094 [0.0686]	0.0232 [0.1033]	-0.0251 [0.0834]	0.0232 [0.1033]	-0.0251 [0.0834]
世帯収入（対数）	0.0107 [0.0548]	0.0348 [0.0487]	0.0202 [0.0771]	0.0242 [0.0622]	0.0202 [0.0771]	0.0242 [0.0622]
裕福度	-0.0144 [0.0471]	-0.0053 [0.0419]	-0.0129 [0.0680]	0.0062 [0.0549]	-0.0129 [0.0680]	0.0062 [0.0549]
母親就業中ダミー	0.1381 [0.0909]	-0.133 [0.0808]	0.1715 [0.1246]	-0.1379 [0.1006]	0.1715 [0.1246]	-0.1379 [0.1006]
生活満足度	0.0237 [0.0437]	0.074 [0.0389]*	0.0377 [0.0597]	0.0876 [0.0482]*	0.0377 [0.0597]	0.0876 [0.0482]*
家庭の雰囲気良好	-0.0306 [0.0563]	-0.0207 [0.0501]	-0.0679 [0.0873]	-0.0858 [0.0705]	-0.0679 [0.0873]	-0.0858 [0.0705]
母親理解度高い	0.059 [0.0436]	0.0525 [0.0387]	0.0735 [0.0623]	0.0572 [0.0503]	0.0735 [0.0623]	0.0572 [0.0503]
母親との会話多い	0.0783 [0.0427]*	0.0027 [0.0379]	0.0687 [0.0624]	0.0149 [0.0504]	0.0687 [0.0624]	0.0149 [0.0504]
親の愛情を感じる度合い	0.006 [0.0520]	0.0621 [0.0462]	-0.0827 [0.0704]	0.0407 [0.0568]	-0.0827 [0.0704]	0.0407 [0.0568]
定数	-0.5547 [0.3470]	0.322 [0.3085]	-0.3351 [0.4771]	0.6892 [0.3852]*	-0.3351 [0.4771]	0.6892 [0.3852]*
R-squared	0.0956	0.0803	0.1039	0.0924	0.1039	0.0924

表 5.13 リーダーシップ性についての分析結果 (父親ありダミーの推定)

リーダーシップ性	全体 (N=2166)		男子 (N=1099)		女子 (N=1067)	
	(1)リーダー性高い	(2)リーダー性普通以上	(3)リーダー性高い	(4)リーダー性普通以上	(5)リーダー性高い	(6)リーダー性普通以上
父親ありダミー	-0.0385 [0.0383]	-0.0001 [0.0298]	-0.0136 [0.0556]	0.0468 [0.0440]	-0.0641 [0.0533]	-0.0434 [0.0408]
兄弟数	0.0149 [0.0131]	0.0019 [0.0102]	0.0076 [0.0180]	0.0028 [0.0142]	0.027 [0.0191]	0.0023 [0.0146]
子供との関係良好	0.0119 [0.0135]	0.0089 [0.0105]	-0.0073 [0.0184]	-0.0048 [0.0146]	0.0342 [0.0202]*	0.027 [0.0154]*
祖父母同居ダミー	0.0078 [0.0292]	0.0208 [0.0227]	0.0359 [0.0422]	0.0398 [0.0334]	-0.0211 [0.0406]	0.0044 [0.0311]
世帯収入 (対数)	0.0505 [0.0212]**	0.0187 [0.0165]	0.0401 [0.0305]	0.0185 [0.0241]	0.0604 [0.0297]**	0.0206 [0.0228]
裕福度	0.0212 [0.0150]	0.0256 [0.0117]**	0.0327 [0.0209]	0.0168 [0.0165]	0.0094 [0.0218]	0.0339 [0.0167]**
母親就業中ダミー	0.0182 [0.0249]	0.0252 [0.0194]	0 [0.0344]	0.0129 [0.0272]	0.0345 [0.0364]	0.0412 [0.0279]
生活満足度	-0.0259 [0.0159]	-0.0143 [0.0124]	-0.0052 [0.0224]	-0.0235 [0.0177]	-0.0438 [0.0227]*	-0.006 [0.0174]
家庭の雰囲気良好	0.0205 [0.0186]	0.0245 [0.0145]*	0.026 [0.0254]	0.0288 [0.0201]	0.0096 [0.0276]	0.0195 [0.0212]
母親理解度高い	0.0252 [0.0155]	0.007 [0.0121]	0.0211 [0.0215]	0.0072 [0.0171]	0.0289 [0.0225]	0.0068 [0.0172]
母親との会話多い	0.0477 [0.0146]**	0.0198 [0.0114]*	0.047 [0.0205]**	0.0251 [0.0162]	0.0445 [0.0213]**	0.0139 [0.0163]
親から愛されている	0.033 [0.0189]*	0.036 [0.0147]**	0.0094 [0.0266]	0.0265 [0.0211]	0.0555 [0.0271]**	0.0436 [0.0208]**
定数	-0.2958 [0.1299]**	0.3283 [0.1011]**	-0.1815 [0.1864]	0.4011 [0.1476]**	-0.402 [0.1841]**	0.2312 [0.1410]
R-squared	0.0317	0.0263	0.0276	0.0221	0.0425	0.0392

表 5.14 リーダーシップ性についての分析結果（父親がいる家庭の推定）

リーダーシップ性	全体 (N=1934)		男性 (N=993)		女性 (N=941)	
	(1)リーダー性高い	(2)リーダー性普通以上	(3)リーダー性高い	(4)リーダー性普通以上	(5)リーダー性高い	(6)リーダー性普通以上
再婚ダミー	-0.0353 [0.0500]	-0.0355 [0.0386]	-0.0211 [0.0751]	0.0108 [0.0587]	-0.0508 [0.0677]	-0.0654 [0.0518]
父親との関係性良好	0.0073 [0.0117]	-0.009 [0.0090]	0.0076 [0.0163]	-0.0048 [0.0128]	0.0087 [0.0169]	-0.0115 [0.0129]
父親就業中ダミー	-0.0773 [0.0720]	0.007 [0.0556]	-0.0626 [0.1025]	-0.0307 [0.0801]	-0.0872 [0.1024]	0.0276 [0.0783]
共働きダミー	0.0992 [0.0723]	0.031 [0.0559]	0.1429 [0.1049]	0.0997 [0.0820]	0.0536 [0.1004]	-0.0242 [0.0768]
父親理解度高い	0.0083 [0.0169]	0.0034 [0.0131]	0.0306 [0.0249]	-0.0086 [0.0194]	-0.0081 [0.0234]	0.0118 [0.0179]
父親との会話多い	0.0016 [0.0151]	0.0348 [0.0116]***	-0.0249 [0.0218]	0.0356 [0.0171]**	0.0299 [0.0212]	0.0344 [0.0162]**
両親の関係性良好	-0.0083 [0.0135]	0.0011 [0.0104]	0.0166 [0.0186]	0 [0.0146]	-0.0375 [0.0198]*	0.0012 [0.0152]
兄弟数	0.0107 [0.0144]	0.0058 [0.0111]	0.0078 [0.0200]	0.0112 [0.0157]	0.0195 [0.0207]	0 [0.0159]
子供との関係性良好	0.0059 [0.0145]	0.0114 [0.0112]	-0.0065 [0.0196]	-0.0007 [0.0153]	0.0237 [0.0220]	0.0267 [0.0169]
祖父母との同居ダミー	-0.0111 [0.0315]	0.0125 [0.0243]	0.0134 [0.0450]	0.0365 [0.0352]	-0.0369 [0.0443]	-0.0037 [0.0339]
世帯収入（対数）	0.0672 [0.0231]***	0.0046 [0.0178]	0.0444 [0.0331]	0.0074 [0.0259]	0.0832 [0.0326]**	0.0012 [0.0249]
裕福度	0.0171 [0.0158]	0.0357 [0.0122]***	0.0353 [0.0220]	0.0213 [0.0172]	0.0022 [0.0230]	0.0505 [0.0176]***
就業中ダミー	-0.0659 [0.0665]	-0.0069 [0.0514]	-0.1311 [0.0977]	-0.0839 [0.0764]	0.0019 [0.0911]	0.0581 [0.0697]
生活満足度	-0.0319 [0.0181]*	-0.0256 [0.0140]*	-0.0217 [0.0255]	-0.0423 [0.0199]**	-0.0432 [0.0259]*	-0.0108 [0.0198]
家庭の雰囲気良好	0.0264 [0.0215]	0.0177 [0.0166]	0.0218 [0.0292]	0.0302 [0.0228]	0.029 [0.0326]	0.0089 [0.0250]
母親理解度高い	0.0195 [0.0185]	0.011 [0.0143]	0.0045 [0.0263]	0.0114 [0.0206]	0.0286 [0.0264]	0.0117 [0.0202]
母親との会話多い	0.0505 [0.0168]***	0.006 [0.0130]	0.0655 [0.0238]***	0.0149 [0.0186]	0.0346 [0.0247]	-0.0022 [0.0189]
親の愛情を感じる度合い	0.0361 [0.0205]*	0.0261 [0.0158]*	-0.0097 [0.0283]	0.0115 [0.0221]	0.0803 [0.0299]***	0.0374 [0.0229]
定数	-0.3528 [0.1582]**	0.42 [0.1222]***	-0.1576 [0.2247]	0.5709 [0.1756]***	-0.5289 [0.2260]**	0.2798 [0.1729]
R-squared	0.0366	0.034	0.0364	0.0293	0.0566	0.0561

表 5.15 リーダーシップ性についての分析結果（父親がいない家庭の推定）

リーダーシップ性	全体 (N=232)		男性 (N=106)		女性 (N=126)	
	(1)リーダー性高い	(2)リーダー性普通以上	(3)リーダー性高い	(4)リーダー性普通以上	(5)リーダー性高い	(6)リーダー性普通以上
兄弟数	0.0442 [0.0333]	-0.0163 [0.0268]	0.0967 [0.0516]*	0.0162 [0.0393]	0.0967 [0.0516]*	0.0162 [0.0393]
子供との関係性良好	0.0432 [0.0400]	0.0079 [0.0321]	0.0632 [0.0546]	0.0603 [0.0415]	0.0632 [0.0546]	0.0603 [0.0415]
祖父母との同居ダミー	0.1604 [0.0820]*	0.0614 [0.0659]	0.091 [0.1082]	0.046 [0.0823]	0.091 [0.1082]	0.046 [0.0823]
世帯収入（対数）	-0.066 [0.0582]	0.0883 [0.0467]*	-0.0942 [0.0807]	0.0991 [0.0614]	-0.0942 [0.0807]	0.0991 [0.0614]
裕福度	0.0543 [0.0501]	-0.0673 [0.0402]*	0.0883 [0.0713]	-0.1073 [0.0542]*	0.0883 [0.0713]	-0.1073 [0.0542]*
母親就業中ダミー	0.0324 [0.0966]	0.0339 [0.0776]	-0.0197 [0.1306]	0.012 [0.0993]	-0.0197 [0.1306]	0.012 [0.0993]
生活満足度	0.0018 [0.0464]	0.0846 [0.0373]**	-0.0335 [0.0626]	0.0442 [0.0476]	-0.0335 [0.0626]	0.0442 [0.0476]
家庭の雰囲気良好	-0.0197 [0.0599]	-0.0089 [0.0481]	0.0393 [0.0915]	0.0514 [0.0695]	0.0393 [0.0915]	0.0514 [0.0695]
母親理解度高い	0.0418 [0.0463]	-0.0394 [0.0372]	0.0554 [0.0653]	-0.0712 [0.0496]	0.0554 [0.0653]	-0.0712 [0.0496]
母親との会話多い	0.0234 [0.0453]	0.0244 [0.0364]	0.0457 [0.0654]	0.0325 [0.0497]	0.0457 [0.0654]	0.0325 [0.0497]
親の愛情を感じる度合い	0.0037 [0.0553]	0.075 [0.0444]*	-0.0852 [0.0737]	0.0418 [0.0561]	-0.0852 [0.0737]	0.0418 [0.0561]
定数	0.2437 [0.3687]	0.0015 [0.2962]	0.3417 [0.5000]	-0.1203 [0.3801]	0.3417 [0.5000]	-0.1203 [0.3801]
R-squared	0.0475	0.0776	0.0855	0.0852	0.0855	0.0852

表 5.16 外向性についての分析結果（父親ありダミーの推定）

外向性	全体 (N = 2166)		男性 (N = 1099)		女性 (N = 1067)	
	(1)外向性高い	(2)外向性普通以上	(3)外向性高い	(4)外向性普通以上	(5)外向性高い	(6)外向性普通以上
父親ありダミー	-0.0185 [0.0359]	-0.0405 [0.0381]	-0.0412 [0.0506]	0.0318 [0.0559]	0.0043 [0.0512]	-0.0979 [0.0523]*
兄弟数	-0.0202 [0.0122]*	-0.0109 [0.0130]	-0.013 [0.0164]	-0.0125 [0.0181]	-0.0268 [0.0183]	-0.0065 [0.0187]
子供との関係良好	0.0021 [0.0126]	-0.0132 [0.0134]	0.0043 [0.0168]	-0.0105 [0.0185]	-0.0039 [0.0194]	-0.0167 [0.0198]
祖父母同居ダミー	0.0393 [0.0273]	0.0756 [0.0290]***	0.0456 [0.0384]	0.0777 [0.0425]*	0.0321 [0.0390]	0.0694 [0.0398]*
世帯収入（対数）	0.0622 [0.0198]***	0.0571 [0.0210]***	0.0635 [0.0278]**	0.0585 [0.0307]*	0.062 [0.0286]**	0.058 [0.0292]**
裕福度	-0.0238 [0.0140]*	-0.0111 [0.0149]	-0.0262 [0.0190]	-0.0059 [0.0210]	-0.0178 [0.0209]	-0.0151 [0.0213]
母親就業中ダミー	0.0079 [0.0233]	0.0112 [0.0248]	-0.0378 [0.0314]	-0.0279 [0.0346]	0.0535 [0.0350]	0.0547 [0.0357]
生活満足度	0.0436 [0.0149]***	0.0386 [0.0158]**	0.0408 [0.0204]**	0.0188 [0.0225]	0.0477 [0.0219]**	0.0587 [0.0223]***
家庭の雰囲気良好	0.0053 [0.0175]	0.0003 [0.0185]	0.0078 [0.0232]	-0.0029 [0.0256]	0.0018 [0.0266]	0.0014 [0.0271]
母親理解度高い	-0.0002 [0.0145]	-0.0252 [0.0154]	0.0037 [0.0196]	-0.0051 [0.0217]	-0.0038 [0.0216]	-0.0441 [0.0220]**
母親との会話多い	0.0554 [0.0137]***	0.0671 [0.0145]***	0.0449 [0.0187]**	0.0607 [0.0207]***	0.0551 [0.0205]***	0.0633 [0.0209]***
親から愛されている	0.0016 [0.0177]	0.0078 [0.0188]	0.0004 [0.0242]	-0.0039 [0.0268]	0.0006 [0.0261]	0.0177 [0.0266]
定数	-0.3119 [0.1216]**	0.0715 [0.1291]	-0.2819 [0.1699]*	0.0472 [0.1876]	-0.3031 [0.1770]*	0.1013 [0.1805]
R-squared	0.0271	0.0244	0.026	0.023	0.0289	0.0325

表 5.17 外向性についての分析結果（父親がいる家庭の推定）

外向性	全体 (N=1934)		男性 (N=993)		女性 (N=941)	
	(1)外向性高い	(2)外向性普通以上	(3)外向性高い	(4)外向性普通以上	(5)外向性高い	(6)外向性普通以上
再婚ダミー	-0.0009 [0.0470]	-0.0605 [0.0497]	0.0263 [0.0684]	-0.0901 [0.0755]	-0.0283 [0.0657]	-0.0413 [0.0669]
父親との関係性良好	-0.0255 [0.0110]**	-0.0014 [0.0116]	-0.0408 [0.0149]***	-0.0087 [0.0164]	-0.0108 [0.0164]	0.0068 [0.0167]
父親就業中ダミー	0.035 [0.0677]	-0.0003 [0.0716]	0.1708 [0.0934]*	0.0389 [0.1031]	-0.091 [0.0994]	-0.0349 [0.1012]
共働きダミー	0.0862 [0.0680]	0.0481 [0.0719]	-0.0118 [0.0956]	0.0371 [0.1055]	0.1843 [0.0974]*	0.0612 [0.0992]
父親理解度高い	-0.0121 [0.0159]	-0.0105 [0.0168]	-0.0005 [0.0227]	-0.003 [0.0250]	-0.0134 [0.0227]	-0.0119 [0.0232]
父親との会話多い	0.0077 [0.0142]	0.0222 [0.0150]	0.0136 [0.0199]	0.0125 [0.0220]	0.0129 [0.0205]	0.0376 [0.0209]*
両親の関係性良好	0.0264 [0.0127]**	0.0186 [0.0134]	0.0443 [0.0170]***	0.0392 [0.0187]**	0.0096 [0.0192]	-0.0038 [0.0196]
兄弟数	-0.0134 [0.0135]	-0.0046 [0.0143]	-0.0021 [0.0183]	0.0017 [0.0202]	-0.0213 [0.0201]	-0.0084 [0.0205]
子供との関係性良好	-0.0024 [0.0136]	-0.0172 [0.0144]	0.0022 [0.0178]	-0.0125 [0.0197]	-0.0087 [0.0214]	-0.0224 [0.0218]
祖父母との同居ダミー	0.0573 [0.0296]*	0.0747 [0.0313]**	0.0562 [0.0410]	0.0859 [0.0452]*	0.0517 [0.0429]	0.0603 [0.0437]
世帯収入（対数）	0.064 [0.0217]***	0.0533 [0.0229]**	0.058 [0.0301]*	0.0416 [0.0333]	0.0712 [0.0316]**	0.0645 [0.0322]**
裕福度	-0.0201 [0.0148]	-0.0042 [0.0157]	-0.0275 [0.0200]	0.0019 [0.0221]	-0.0071 [0.0223]	-0.0074 [0.0227]
就業中ダミー	-0.0741 [0.0625]	-0.0411 [0.0662]	-0.0403 [0.0890]	-0.0788 [0.0983]	-0.0997 [0.0884]	0.0018 [0.0901]
生活満足度	0.0509 [0.0170]***	0.0273 [0.0180]	0.0509 [0.0232]**	0.0065 [0.0257]	0.0488 [0.0252]*	0.0476 [0.0256]*
家庭の雰囲気良好	-0.0017 [0.0202]	-0.0101 [0.0214]	-0.0058 [0.0266]	-0.0197 [0.0294]	-0.0017 [0.0317]	-0.0024 [0.0322]
母親理解度高い	-0.0024 [0.0174]	-0.0265 [0.0184]	-0.0041 [0.0240]	-0.0155 [0.0265]	-0.0095 [0.0256]	-0.0435 [0.0261]*
母親との会話多い	0.0515 [0.0158]***	0.0559 [0.0167]***	0.0376 [0.0217]*	0.0536 [0.0239]**	0.0506 [0.0239]**	0.0484 [0.0244]**
親の愛情を感じる度合い	-0.002 [0.0192]	0.0004 [0.0204]	-0.0046 [0.0258]	-0.0101 [0.0285]	-0.0056 [0.0290]	0.007 [0.0296]
定数	-0.3381 [0.1486]**	0.0894 [0.1574]	-0.4237 [0.2047]**	0.1536 [0.2260]	-0.2354 [0.2193]	0.0559 [0.2234]
R-squared	0.0312	0.0269	0.0379	0.027	0.0347	0.0366

表 5.18 外向性についての分析結果（父親がいない家庭の推定）

外向性	全体 (N=232)		男性 (N=106)		女性 (N=126)	
	(1)外向性高い	(2)外向性普通以上	(3)外向性高い	(4)外向性普通以上	(5)外向性高い	(6)外向性普通以上
兄弟数	-0.037 [0.0296]	-0.0269 [0.0327]	-0.0395 [0.0465]	0.0095 [0.0496]	-0.0395 [0.0465]	0.0095 [0.0496]
子供との関係性良好	0.0392 [0.0355]	0.0172 [0.0393]	0.0351 [0.0492]	0.0236 [0.0524]	0.0351 [0.0492]	0.0236 [0.0524]
祖父母との同居ダミー	-0.0768 [0.0729]	0.0792 [0.0806]	-0.0879 [0.0975]	0.1 [0.1039]	-0.0879 [0.0975]	0.1 [0.1039]
世帯収入（対数）	0.0563 [0.0517]	0.0625 [0.0572]	0.0143 [0.0728]	0.0066 [0.0775]	0.0143 [0.0728]	0.0066 [0.0775]
裕福度	-0.0659 [0.0445]	-0.071 [0.0492]	-0.1184 [0.0642]*	-0.0795 [0.0684]	-0.1184 [0.0642]*	-0.0795 [0.0684]
母親就業中ダミー	0.096 [0.0859]	0.1353 [0.0949]	0.06 [0.1177]	0.0806 [0.1254]	0.06 [0.1177]	0.0806 [0.1254]
生活満足度	0.0131 [0.0413]	0.0558 [0.0456]	0.0385 [0.0564]	0.0852 [0.0601]	0.0385 [0.0564]	0.0852 [0.0601]
家庭の雰囲気良好	-0.0307 [0.0532]	-0.0481 [0.0588]	-0.0099 [0.0824]	0.0306 [0.0878]	-0.0099 [0.0824]	0.0306 [0.0878]
母親理解度高い	0.0371 [0.0411]	0.0126 [0.0455]	0.0205 [0.0588]	-0.043 [0.0627]	0.0205 [0.0588]	-0.043 [0.0627]
母親との会話多い	0.07 [0.0403]*	0.0887 [0.0445]**	0.0639 [0.0589]	0.0559 [0.0628]	0.0639 [0.0589]	0.0559 [0.0628]
親の愛情を感じる度合い	0.0357 [0.0491]	0.0558 [0.0543]	0.0809 [0.0664]	0.082 [0.0708]	0.0809 [0.0664]	0.082 [0.0708]
定数	-0.4432 [0.3279]	-0.2663 [0.3623]	-0.2754 [0.4506]	-0.0822 [0.4801]	-0.2754 [0.4506]	-0.0822 [0.4801]
R-squared	0.0802	0.0764	0.1069	0.0745	0.1069	0.0745

表 5.19 推定結果早見表（父親がいる家庭の分析結果）

	成績	成績	勤勉性	勤勉性	協調性	協調性	コミュニカ	コミュニカ	リーダー性	リーダー性	外向性	外向性
	良い	普通以上	高い	普通以上	高い	普通以上	高い	普通以上	高い	普通以上	高い	普通以上
再婚ダミー	-	-		-								
父親との関係性良好	-										-	
父親就業者ダミー	+	+					-					
共働きダミー		-										
父親理解度高い	-				+	+						
父親との会話多い								+		+		
両親の関係性良好								+			+	+
兄弟数	-	-		-								
子供との関係性良好	+	+		+								
祖父母との同居ダミー			-			+						+
世帯収入（対数）	+	+	+	+	-				+		+	+
裕福度	+	+	+							+		
母親就業者ダミー		+			+							
生活満足度		+		+						-	+	
家庭の雰囲気良好		+			+	+	+					
母親理解度高い					+	+						
母親との会話多い	+	+	+	+			+	+	+		+	+
親の愛情を感じる度合い	+	+					+	+	+			

付録「順序プロビットモデルによる推定結果」

参考として、順序プロビット分析による推定結果を載せておく。本稿のメインの分析との比較を目的としており、子供の性別別の分析は行わなかった。

ただし、以降の分析結果について、* $p < 0.1$, ** $p < 0.05$, *** $p < 0.01$ とする。また、[]内は標準誤差。

付表 1 順序プロビット分析による推定結果（父親ありダミーの分析）

・	成績	勤勉性	協調性	コミュカ	リーダー性	外向性
父親ありダミー	0.1574 [0.0903]	0.4986 [0.0894]	2.1231 [0.0900]*	-1.8639 [0.0879]	-0.6674 [0.0883]	-0.8759 [0.0894]
兄弟数	-3.1456 [0.0309]**	-3.5924 [0.0307]***	0.4568 [0.0305]	0.2298 [0.0298]	0.8721 [0.0303]	-1.3851 [0.0308]
子供との関係性良好	3.8763 [0.0318]***	2.4537 [0.0315]*	-1.9156 [0.0315]	0.7208 [0.0308]	1.0071 [0.0312]	-0.5625 [0.0315]
祖父母との同居ダミー	-0.2789 [0.0682]	-1.3575 [0.0676]	0.4918 [0.0677]	0.122 [0.0666]	0.6377 [0.0679]	2.2975 [0.0675]*
世帯収入（対数）	7.121 [0.0502]***	4.4753 [0.0498]***	-1.7423 [0.0493]	2.0056 [0.0483]*	2.1789 [0.0488]*	3.2773 [0.0498]**
裕福度	3.392 [0.0353]***	1.3559 [0.0352]	0.3736 [0.0351]	-0.244 [0.0343]	2.0773 [0.0349]*	-1.3726 [0.0350]
母親就業者ダミー	-1.2285 [0.0587]	0.0351 [0.0586]	1.376 [0.0581]	0.4284 [0.0569]	1.1879 [0.0578]	0.4079 [0.0581]
生活満足度	0.885 [0.0373]	1.6934 [0.0372]	-0.0911 [0.0372]	0.1632 [0.0365]	-1.7317 [0.0370]	3.04 [0.0373]**
家庭の雰囲気良好	0.7237 [0.0438]	1.4064 [0.0436]	4.6915 [0.0442]***	2.5996 [0.0425]**	1.594 [0.0430]	0.1881 [0.0437]
母親理解度高い	-2.6233 [0.0364]**	2.3449 [0.0362]*	3.8257 [0.0367]***	1.0399 [0.0355]	1.4233 [0.0357]	-0.9596 [0.0359]
母親との会話多い	3.6114 [0.0342]***	2.0365 [0.0342]*	-2.0403 [0.0343]*	4.5576 [0.0335]***	3.0945 [0.0337]**	4.8855 [0.0343]***
親の愛情を感じる度合い	2.9542 [0.0443]**	-0.9511 [0.0442]	0.3566 [0.0444]	4.6968 [0.0435]***	2.3989 [0.0439]*	0.2916 [0.0445]
Cut1 _cons	10.0746 [0.3116]***	5.9843 [0.3072]***	1.1372 [0.3034]	4.896 [0.2981]***	3.2333 [0.3003]**	4.3849 [0.3054]***
Cut2 _cons	12.6296 [0.3143]***	8.4565 [0.3088]***	3.5575 [0.3039]***	8.9366 [0.3007]***	6.6856 [0.3019]***	6.6531 [0.3065]***

付表2 順序プロビット分析による推定結果（父親がいる家庭の分析）

	成績	勤勉性	協調性	コミュニカ	リーダー性	外向性
再婚ダミー	-4.2164 [0.1203]***	-2.2456 [0.1164]*	1.0662 [0.1169]	-1.1547 [0.1139]	-0.9569 [0.1147]	-0.7424 [0.1187]
父親との関係性良好	-2.2685 [0.0277]*	-1.1486 [0.0276]	0.5331 [0.0275]	0.5187 [0.0268]	-0.1092 [0.0272]	-1.2932 [0.0275]
父親就業中ダミー	3.2829 [0.1728]**	-0.269 [0.1708]	0.4851 [0.1686]	-2.0658 [0.1669]*	-0.6929 [0.1677]	0.2392 [0.1690]
共働きダミー	-2.3551 [0.1717]*	0.736 [0.1727]	-0.8345 [0.1687]	1.6816 [0.1676]	1.2672 [0.1686]	1.0991 [0.1698]
父親理解度高い	-0.7688 [0.0398]	0.7423 [0.0397]	2.6014 [0.0401]**	0.3461 [0.0389]	0.4496 [0.0395]	-0.7589 [0.0396]
父親との会話多い	-0.6083 [0.0354]	-1.1389 [0.0352]	0.7094 [0.0355]	2.5856 [0.0345]**	1.56 [0.0350]	1.1851 [0.0352]
両親の関係性良好	-0.0223 [0.0315]	-0.0501 [0.0316]	-0.9018 [0.0318]	0.9407 [0.0308]	-0.3514 [0.0313]	1.9419 [0.0316]
兄弟数	-2.508 [0.0337]*	-2.2824 [0.0336]*	0.3304 [0.0335]	0.1364 [0.0328]	0.761 [0.0333]	-0.7217 [0.0338]
子供との関係性良好	3.3587 [0.0341]***	2.1101 [0.0340]*	-0.9583 [0.0339]	0.5149 [0.0332]	0.7799 [0.0336]	-0.8663 [0.0338]
祖父母との同居ダミー	-0.8163 [0.0735]	-1.728 [0.0730]	0.559 [0.0729]	-0.3896 [0.0719]	0.0238 [0.0731]	2.4591 [0.0731]*
世帯収入（対数）	5.706 [0.0545]***	3.2683 [0.0544]**	-1.6714 [0.0539]	1.8633 [0.0527]	2.1259 [0.0532]*	2.9704 [0.0544]**
裕福度	3.2843 [0.0372]**	1.5605 [0.0371]	0.2098 [0.0370]	-0.0415 [0.0362]	2.1957 [0.0369]*	-0.8948 [0.0369]
母親就業中ダミー	1.5603 [0.1582]	-0.6997 [0.1593]	1.3181 [0.1552]	-1.3664 [0.1546]	-0.777 [0.1554]	-1.0421 [0.1564]
生活満足度	1.404 [0.0426]	2.2626 [0.0426]*	-0.2143 [0.0424]	-0.911 [0.0417]	-2.1138 [0.0423]*	2.5101 [0.0426]*
家庭の雰囲気良好	1.6732 [0.0505]	1.4323 [0.0502]	3.5576 [0.0510]***	1.6353 [0.0491]	1.3646 [0.0497]	-0.3092 [0.0504]
母親理解度高い	-1.8638 [0.0435]	1.7538 [0.0433]	2.4433 [0.0438]*	0.2879 [0.0424]	1.142 [0.0428]	-0.9443 [0.0432]
母親との会話多い	3.0312 [0.0394]**	2.7949 [0.0393]**	-2.0498 [0.0395]*	3.152 [0.0384]**	2.2825 [0.0388]*	3.7182 [0.0394]***
親の愛情を感じる度合い	3.2595 [0.0480]**	-1.128 [0.0478]	-0.1808 [0.0480]	4.3024 [0.0471]***	2.0113 [0.0476]*	-0.0443 [0.0481]
Cut1 _cons	8.5441 [0.3809]***	4.093 [0.3744]***	0.741 [0.3705]	3.6933 [0.3634]***	2.5368 [0.3658]*	3.6337 [0.3725]***
Cut2 _cons	10.6634 [0.3835]***	6.1506 [0.3757]***	2.7455 [0.3709]**	7.0787 [0.3657]***	5.4093 [0.3672]***	5.4796 [0.3736]***

付表3 順序プロビット分析による推定結果（父親がいない家庭の分析）

	成績	勤勉性	協調性	コミュカ	リーダー性	外向性
兄弟数	-1.3562 [0.0841]	-3.2206 [0.0824]**	-0.0457 [0.0771]	0.3303 [0.0753]	0.6176 [0.0772]	-1.3081 [0.0809]
子供との関係性良好	2.452 [0.0985]*	1.5106 [0.0927]	-2.075 [0.0917]*	0.8161 [0.0898]	0.8447 [0.0916]	0.8189 [0.0939]
祖父母との同居ダミー	1.5975 [0.1918]	0.0909 [0.1868]	-0.2677 [0.1905]	1.4479 [0.1873]	1.8278 [0.1921]	0.0438 [0.1865]
世帯収入（対数）	3.175 [0.1438]**	3.1267 [0.1383]**	-0.2481 [0.1327]	0.5565 [0.1318]	0.1032 [0.1336]	1.27 [0.1355]
裕福度	0.7859 [0.1198]	-0.6713 [0.1156]	0.769 [0.1172]	-0.3016 [0.1130]	-0.0668 [0.1142]	-1.7965 [0.1175]
母親就業中ダミー	-0.0496 [0.2329]	-0.2989 [0.2283]	-0.1287 [0.2248]	0.0336 [0.2156]	0.4746 [0.2207]	1.5408 [0.2290]
生活満足度	0.5859 [0.1102]	0.1631 [0.1080]	-0.1814 [0.1077]	1.46 [0.1051]	1.1661 [0.1071]	1.0056 [0.1082]
家庭の雰囲気良好	-1.2806 [0.1430]	-0.1798 [0.1434]	1.7976 [0.1426]	-0.5313 [0.1362]	-0.3566 [0.1375]	-0.8563 [0.1449]
母親理解度高い	-0.2996 [0.1079]	0.8102 [0.1093]	0.0442 [0.1084]	1.6456 [0.1050]	0.0914 [0.1048]	0.728 [0.1079]
母親との会話多い	1.9714 [0.1066]*	-0.7791 [0.1067]	-0.5817 [0.1058]	1.2286 [0.1028]	0.6888 [0.1035]	2.2365 [0.1069]*
親の愛情を感じる度合い	0.1035 [0.1314]	0.3761 [0.1297]	0.42 [0.1299]	0.8175 [0.1273]	0.945 [0.1277]	1.0435 [0.1306]
Cut1 _cons	3.9606 [0.9105]***	2.5231 [0.8674]*	-0.0158 [0.8627]	1.6141 [0.8420]	0.6664 [0.8483]	2.4133 [0.8607]*
Cut2 _cons	4.8937 [0.9215]***	3.3936 [0.8734]***	0.8094 [0.8637]	2.9669 [0.8487]**	1.8383 [0.8526]	3.3243 [0.8672]***